

学校適正規模適正配置アンケート
調査結果報告書
(その2)

令和4年10月
庄内町教育委員会

学校適正規模適正配置アンケート調査結果報告書(その2)は、アンケートで選択した理由の回答をまとめたものです。

目 次

【町民対象】

問 7-1：小学校の1学年あたりの学級数は、何学級が望ましいと思いますか。……………	1
問 7-2：中学校の1学年あたりの学級数は、何学級が望ましいと思いますか。……………	4
問 8-1：小学生の片道の通学時間は、どのくらいの時間までが許容範囲だと思いますか。……………	7
問 8-2：中学生の片道の通学時間は、どのくらいの時間までが許容範囲だと思いますか。……………	10

【保護者対象】

問 4-1：小学校の1学年あたりの学級数は、何学級が望ましいと思いますか。……………	13
問 4-2：中学校の1学年あたりの学級数は、何学級が望ましいと思いますか。……………	24
問 7-1：小学生の片道の通学時間は、どのくらいの時間までが許容範囲だと思いますか。……………	32
問 7-2：中学生の片道の通学時間は、どのくらいの時間までが許容範囲だと思いますか。……………	40

【教員対象】

問 5-1：小学校の1学年あたりの学級数は、何学級が望ましいと思いますか。……………	46
問 5-2：中学校の1学年あたりの学級数は、何学級が望ましいと思いますか。……………	48
問 6-1：小学生の片道の通学時間は、どのくらいの時間までが許容範囲だと思いますか。……………	49
問 6-2：中学生の片道の通学時間は、どのくらいの時間までが許容範囲だと思いますか。……………	51

学校適正規模適正配置アンケート【町民対象】

問7-1：小学校の1学年あたりの学級数は、何学級が望ましいと思いますか。（〇は1つ）

(1) 1学級を選択した理由

- 学級が増えると違う学級の子と触れ合う機会が減るため。
- いじめも少なくなる？先生と子供のきずなが強くなる？
- 2クラスだと対立するから。
- 各地区の小学校の子供の数を見ると1学級が良いのではないか。
- 1クラス30人程度
- 出生率が下がり、どこでも1学級になる日が来ると思うから。
- 人数が少ない為
- 人数や広さにもよるが、学級数が少なければその分色々な人と接することができると感じたため。
- 児童数が減少していくから。
- 人口が減ってきているから。
- 同じ学級であれば1クラスにした方がまとまる。
- 広い人間関係で過ごし多くの友人仲間を作るべきと思う。
- クラス替えもないので6年間同じ人たちと仲良くなれると思ったから。
- 人数が少なければ。
- 子供が減少しているのでしかたない。2学級以上だと1クラスの人数が少なすぎ。
- 人数が少ないので複数学級にした場合、一クラスの人数が少なすぎると思った。
- 児童数を考慮すると1学級が妥当であり、限られた最大人数の人と関わることで協調性などを身につけられるのではないかと考えたから。

(2) 2学級を選択した理由

- 1クラスでは同じ人としか関われない。
- 少なくとも2学級以上と思う。6年間も同じままではかかわりが少なすぎると思う。
- 人数にもよりますが教室にあまりぎゅうぎゅうで子供たちが座るのもなあ。
- 1学級では多様な交流ができない。
- 切磋琢磨できる。
- 1クラス20名程度なら、先生も生徒1人1人と向き合う時間を増やせそうだから。
- 色々な人達とかかわりあえるように。
- 40人クラスできつみつの中勉強をし、わからないことがあっても言い出せなかったから。
- 1学級だとグループに分けても人数が少ないので学級毎の大人数で人との関わりや協力など学んで欲しい。
- 総人数に合わせて。
- 理想としてです。
- 大人数より少人数生活の方が濃密な生活がおくれる。
- クラス替えが出来る。
- 複数あった方が互いに伸びられる…ただそのために合併して学校を減らすことには反対。本末転倒。
- クラス替えが出来る。
- 自分は1学級、2学級の両方を経験したが、2学級の方が仮にクラスの雰囲気になじめなくても気分転換先があると感じたため。
- 今は一学年一組しかなく、組替なども経験してほしい。
- 2学級以上。集団の数は複数の方がお互いに刺激があると思われる。

- 競争による学習力等の向上が望まれる。
- クラス替えはあった方がよい。
- 仲間意識と競争
- 学年別の対抗、協議等、楽しませたい。
- クラス替えがあった方がよい。人間関係などで・・・。
- 今は子供が少なくなり、多学級は難しいのでせめて2学級位は。1学級だと競争心がうすれるようで。
- 現在は一定人数以上ないと複数学級とならないが、近い関係と少し遠い関係という選択はあった方がいいと思う。
- 1学級では仲のあわない子供たちがいてもはなれる事ができないため。
- 1学級で6年間よりは、2学級にしてクラス替えでまた新しい友達をみつかったり出来るから。
- 多少の友達と知り合えるように。
- クラス替えやクラス対抗が可能
- 目の行き届く人数で。
- どう努めても、じぶんと気の合わない同級生がいるとつらい。最低2クラス
- 少人数で手厚い指導が必要だと思う。小学校生活でしっかりと学ぶ事が基本だと思う。
- 人数によるものとは思いますが2つ以上あるとお互い切磋琢磨しやすい。
- 少なすぎず、多すぎず。
- クラス替え体験をできないのはつまらなさそう。仲がいい人と同じになれば喜び合うなど。
- 合わないひとと適切な距離がとれるように。
- 競い合いも大事なのではないのでしょうか。
- クラス対抗などができる。
- 人数が多いほうが良いと思う。
- 競争し合う。
- 1学級では6年間同じ同級生になってしまいます。
- 学年の人数の半分くらいがちょうど良いと思う。
- 生徒が質問等がある場合、少人数のクラスだと教える先生も楽。
- 切磋琢磨することでお互い成長することができる。
- 1学級では教員1名に対する負担が大きい。人間関係で問題が起きたときの逃げ場になる。
- 自分の時が2学級だった。
- クラス替えができる様に。
- 自分の時が2学級だった。
- 少人数で先生の目が一人ひとりに行き届く環境
- 沢山のひとと接する機会があった方がよい。クラスの人数は少ないほうがよい。
- 1クラス20～25人がよい。
- イジメ等トラブルがあったときに逃げ場がない。
- 1学級25人位の生徒数だと先生の目も届くのではないかと思い。
- クラス替えができるといいなあと思ったから。
- 対抗意識がでて、頑張ろうと思えたり、クラス替えが楽しみだったりするため。
- 人数が多すぎると先生の目がとどきにくいかなあーと思って。
- 交流の学び
- 少子化なので1学級になりがちですが、多様性にふれるために多学級が望ましい。
- 私の小学校は5学級ありました。
- 先生の目がいきとどく範囲
- 学力やスポーツなどでの競争などがあった方がよいと思う。

- 複数のクラスを設ける事によりクラス毎に特色が出、各々色々な面で刺激し合えるのではないかと思います。

(3) 3学級を選択した理由

- クラス替えによる新たな雰囲気を感じる事が出来、気持ちの切り替えになると思われる。又、人間関係の構築について関心、学べると思います。
- 人数、学級数が多ければそれぞれ切磋琢磨できるのでは？
- 他のクラスも見られる事は良いことと思います。
- 生徒間の交流（1学級では）が出来人数あれば良い。
- 自学級の団結、他学級との交流、切磋琢磨等の経験が必要だから。
- 1学級ではクラス替えもなくてさびしい。私は2学級でしたが、3学級でもよいかも。
- 奇数はお互い討論出来、意見を述べ合う事が出来ます。1クラス少ない人数ではダメなのですか3クラスほしいですネ！
- 小学生は少人数の指導が良いと思うから。
- 私の時代が2学級だったので3学級あったら行事などももっと楽しくなったのかなと思った。
- 少ない人数で子供達を見るのが大切だから。大人数だと面倒見切れない。
- 子供はたくさんいた方が良いが…。
- 学校を減らして生徒数を多くし、スポーツ、文化活動を充実する。
- それぞれ属している集団以外を認めるなど多様性に触れる機会になるため。
- 人間関係を固定しないため。
- 心理的に選択肢は3つ以上が望ましい。
- 2学級より3学級が比べられないし、競える。
- クラス替えは必要だと思われるので3学級位あるといいのではないかと思う。
- 同学年多人数で広い人間関係の中で切磋琢磨できる。
- 先生の負担を考えての事です。
- せめて2学級以上、統合など考えると3学級以上

(4) 4学級以上を選択した理由

- 少人数で学ぶシステム 秋田のような
- 庄内町は1つの小学校で良いため。
- 多くの子どもたちの中で切磋琢磨してほしい。
- 同学年多人数で広い人間関係の中で切磋琢磨できる場。多様な考え方に触れる機会や学び合いの機会。
- 1クラス少人数での学習環境が望ましい。
- 自分自身、クラスが2学級しかなく、苦手な人が子供ながらに学校生活が苦痛でした。子どもの性格等に配慮してクラスを分けて欲しい。
- 多人数でいろいろな人間関係の学びを得る為
- 出身校は4クラス
- 多様な考え方の交流を目指し、多くの同学年での交流が良いと思ってます。

問7-2：中学校の1学年あたりの学級数は、何学級が望ましいと思いますか。（〇は1つ）

(1) 1学級を選択した理由

- いじめも少なくなる？先生と子供のきずなが強くなる？
- 2クラスだと対立するから。
- 立川地区は1学級で良い。余目は？
- 人数が少ない為
- 生徒数が減少していくから。
- 人数が少なければ。

(2) 2学級を選択した理由

- 小学校も同じですが多様な人間関係や地域の中で色々な事を学んでほしいと思う。
- 人数にもよりますが教室にあまりぎゅうぎゅうで子供たちが座るのもなあと。
- 切磋琢磨できる。2～4学級くらいまで。
- 自分は1学級、2学級の両方を経験したが、2学級の方が仮にクラスの雰囲気になじめなくても気分転換先があると感じたため。
- 4地区からなら、2学級位なりそう。時々クラス替えがあるといいと思った。
- 2学級以上。集団の数は複数の方がお互いに刺激があると思われる。
- 競争による学習力等の向上が望まれる。
- 複数以上（クラス替えは必要）
- 現在は一定人数以上ないと複数学級とならないが、近い関係と少し遠い関係という選択はあった方がいいと思う。
- クラス替えやクラス対抗が可能
- 少なすぎず、多すぎず。
- クラス対抗などができる。
- 1学級では6年間同じ同級生になってしまいます。
- いろんな人と関わりあうことで人間関係を学んで欲しい。
- 切磋琢磨することでお互い成長することができる。
- 自分の時が2学級だった。
- クラス替えができる様に。
- イジメ等トラブルがあったときに逃げ場がない。
- 多感な中学生のその生徒1人1人に合った指導が出来るのではと思います。
- 何かあった時すぐ変化に気付けるかと思った。
- 交流の学び
- クラス替えのワクワクを知ってほしい。中学になると人間関係も複雑になってくるため。
- 学力やスポーツなどでの競争などがあった方がいいと思う。
- 生徒数だけをみると1学級でも良いと思うが、複雑難解になる授業内容に対応するために少人数学級も良いのではないかと考えたから。

(3) 3学級を選択した理由

- 1クラス少ない人数で1人1人に手厚い教育が出来る。
- 学校行事をやっていくには2学級、できれば3学級以上で多様な意見や考え方を通してやった方がいい。
- 3学級くらいであればクラス替えでいろいろな子に接する事ができる為。※自身も3～4学級程度だったが、特に不満はなかった。

- 他のクラスも見られる事は良いことと思います。
- 理想としてです。
- 少人数にして先生が生徒に目配りされる環境。
- 色々な人たちと接してほしい。
- 子供はたくさんいた方が良いが…。
- クラス替えがあった方が良い。人間関係などで…。
- 1学区から4学区が一緒になっているのでこの位はあった方がいいと思う。
- 私自身中学の時は3学級ですごく充実した3年を送った記憶があります。立谷沢・清川小の人たちと一緒に新しい友達も出来クラス替えで新しい友達も出来ました。
- 団塊の世代は多人数で躍動感や楽しさがあった。
- 上限40人として。
- 多くの人と交流して欲しい。
- 運動会等クラス対抗で競い合う時は、1クラスを2つにわけるのは。
- 多様な考え方。広い人間関係を学ぶ機会。
- 2学級より3学級が比べられないし、競える。
- 中学校は9学級ありました。
- 同学年多人数で広い人間関係の中で切磋琢磨できる。
- 先生の負担を考えての事です。

(4) 4学級以上を選択した理由

- クラス替えによる新たな雰囲気を感じる事が出来、気持ちの切り替えになると思われる。又、人間関係の構築について関心、学べると思います。中学生になると行事等、人数が多い事によるメリットの方が大きいと思います。
- 1クラス20名程度なら、先生も生徒1人1人と向き合う時間を増やせそうだから。
- 少人数で先生方とのかかわりができるように。先生達がクラス全員を平等にかかわりあえるように。
- 私自身が学生時代その学級数で過ごせたから。
- 小学校と同じメンバーではない同年齢との出会いやより多い集団の中での向上心の育成、切磋琢磨が必要だから。
- 1クラスの人数が少なければいじめ等も減ると考えられるし、勉強にも力を入れられるから。
- 4学級以上経験、中学生にもなるという人々と交流した方がよいと思う。
- 人数が少なければクラスを増やして挑戦する心を培ったらどうでしょうか。きっと強い人になると思います。
- 人間関係を築くのが難しい時期なので少人数で子どもの逃げ場があった方がよいと思うから。
- 1つの中学校で良いため。
- 多くの子どもたちの中で切磋琢磨してほしい。
- 1クラス30人程度
- 同学年多人数で広い人間関係の中で切磋琢磨できる場。多様な考え方に触れる機会や学び合いの機会。
- いじめから逃げられるから（経験上）。
- クラス30人位が理想。
- 複数あった方が互いに伸びられる…ただそのために合併して学校を減らすことには反対。本末転倒。
- 小学校での同級生より多くの同級生をもたせてあげたい。
- 私の時代は5学級だったので。
- 少ない人数で子供達を見るのが大切だから。大人数だと面倒見切れない。
- 現状は4学級以上。基本的には7-1の理由（人数や広さにもよるが、学級数が少なければその分色々

な人と接することができると感じたため。)と同じ。

- 1クラス少人数での学習環境が望ましい。
- 多様性の選択
- 1学年の人数にもよるが少なくとも2学級以上、1組20数名台で。
- 学年の人数に合わせた丁度いい学級数が良いと思うから。
- 自分自身、クラスが2学級しかなく、苦手な人が子供ながらに学校生活が苦痛でした。子どもの性格等に配慮してクラスを分けて欲しい。
- 同学年での切磋琢磨できる場があると社会に出たときに良い。また令和47年の人口推計を見ると庄内町1校が望ましい。
- 目の行き届く人数で。
- 子どもの努力が必要とされるのでクラス30~40人で十分だと思う。
- 多人数でいろいろな人間関係の学びを得る為。
- 各クラスの団結力が出来るのではないかと思います。
- 多種多様なグループ形成をする時期だと考えているため。トラブルを少しでも無くするため。
- クラス替え体験をできないのはつまらなさそう。仲がいい人と同じになれたら喜び合うなど。
- 合わないひとと適切な距離がとれるように。
- 様々な人と接する機会をもってほしい。
- 心理的に選択肢は3つ以上が望ましい。
- 4学級以上で毎年クラス替えをして将来社会に出てから人との付き合い方を学ぶ訓練になると思う。
- クラス替えできる環境
- 自分の頃が5クラスで過ごしやすかった。
- 学級数ではなく1クラス何人が良いかだと思う。
- 1クラス30人位
- 1クラス20~25人が良い。
- 忘れ物の貸し借りができるため。
- 一クラスがゆとりある人数
- (4)を選択しましたが、余目立川両中学校はこの先数年も今のままでいいと思います。
- 空き教室をみると淋しく感じたため。また、合唱コンクールや運動会の応援発表など、クラスの特徴を様々見ることが楽しかったため。
- 私も小学生時に14人の1クラスでした。他のクラスがなかったので何ともいえないが、子供が2クラスあることによって先生方も教え方を勉強するのではないかと。中学時は3クラスあったが、高校時に他の中学校から来た人とあうと8クラスあったと言っていた。顔つきが私とは違い学習意欲があった。
- 子どもがいないので分かりません。
- 少子化なので1学級になりがちですが、多様性にふれるために多学級が望ましい。
- 1クラス30人位がのぞましいと思ったから。
- 複数のクラスを設ける事によりクラス毎に特色が出、各々色々な面で刺激し合えるのではないかと思います。
- 多様な考え方の交流を目指し、多くの同学年での交流が良いと思ってます。学力向上のためにも多くの仲間と切磋琢磨できる環境が望ましいと思います。
- 2校統合で30人×4学級？

問8-1：小学生の片道の通学時間は、どのくらいの時間までが許容範囲だと思いますか。

(〇は1つ)

(1) 15分未満を選択した理由

- みまもり者の引受がない！防犯カメラの設置もない。スクールバス運行なら60分以上でも可。
- 本当は、全面バス通をされたらいいですね。この時代です～安心安全～必要です。
- 1年生と6年生では体力が違うので。(1年生対象)
- 20～30分歩いている子を知っているから。
- 通学だけでつかれてしまう。
- 防犯対策として。
- 私がその位の分数だったから。
- 体力使うし、時間の無駄。
- 徒歩でもバスでも小学生にはこの位が限度。
- 遠すぎても、近すぎても良くないから。
- カバンが重いから。
- 冬の天候を考慮
- 40分歩いた辛い経験者なので。
- 以前とは環境が変わり安全面が心配である為。
- 近ければ近いほど安心する。登下校時、犯罪にまきこまれたり、雨に濡れて体調が悪化するなど危険性も低くなる。
- 不審者もいることから。
- 少人数が心配だから。
- 小学生(低学年)の体力を考えて。
- 低学年の子供達が歩ける範囲だと思う。
- 防犯

(2) 30分未満を選択した理由

- 今は、夏は大変暑く、冬は雪が多すぎる。
- 多くもなく少なくもない適当な時間だと思う。
- 低学年の子がランドセルを背負って天気が良くない日でも歩いて通学するならば、30分以内なら防犯の事も考えても限度だと思いました。
- 子供はどうかかわからないですが、私だったら(徒歩ならとくに)それくらいかなと。
- 小学校は歩いての通学が主なので15分以上が通学の面から必要と思う。
- ランドセルの重たさに耐えられる時間？
- カバンが重い。荷物が多い。
- コロナ、防犯、交通安全を考えた時です。
- 帰りが遅くなったりしたら心配だから。
- 朝、夕、長時間は大変だと思います。
- 歩くことも大事ですが、地域の人達の目が届くように。
- 近すぎず遠すぎないぐらいの方がいいと思ったから。
- 徒歩で、スクールバスなら15分位。長時間では子供の負担になる。
- 移動時間はこの世で一番無駄な時間。
- 徒歩で30分未満、悪天候時のことを考えると限界だと思う。
- 低学年がつかいかもしいない。

- 家から集合場所まですでに10分くらいかかるので、学習する前に体力を使ってしまう。
- 小学生低学年の子の一日の活動時間から朝・晩の通学時間を考えると30分以上はかわいそう。
- 授業より長い時間を通学にかけるのは負担が大きい。
- あまり長い時間歩くと学校の活動前に疲れそうだから。
- 体力的負担
- 低学年風雨時30分が限度
- 遠距離ならスクールバス利用
- 徒歩の場合のみ、他の通学手段があれば(3)。
- 歩きの時間ですね。車だったら5分から10分。
- 本来なら15分がベストかな。夏の暑さ冬の吹雪を考えると。
- 3学区で子供が小学生の頃40分以上かかり、悪天候の時かわいそうで大変だった為。
- 放課後の時間活用、季節によっては厳しい状況になると思うから。
- 小さい学年だとそれだけで疲れそう。
- 低学年児童に配慮して。
- 子どもの睡眠時間の確保
- 足が丈夫になったと子供から聞いたことがあったから。ただ、いまの子供は荷物が多いので回答に悩みます。
- 小学生のうちには基礎体力を育てるため、歩きが望ましい。
- 歩くのも体力づくりと考えます。
- 小学生に関しては低学年、高学年で体力に差もあるので歩行の場合は30分未満でないといふ低学年には厳しいと感じた為。
- バス、徒歩両方で許容できる時間と思う。
- 時間がかかるほど事故や犯罪の心配がある。
- 小学校の場所が変わらないのであれば。
- 長すぎず体力もつくから。
- 徒歩と考えたらそれ以上の時間を一人で歩かせるのは不安。
- 体力的にも30分が妥当だと思う。
- 小学生の体力で30分以上の通学となると授業に差し支える。
- 長時間は苦痛でないか。
- 通学時間が長ければ長いほど体が疲れて午後の授業とかに影響しそう。
- 徒歩か、スクールバスで何分とかで違う。
- 30分くらいなら大丈夫なのかなと思いました。
- 最近は暑さ、寒さが異常ですが、体力の向上面も配慮して30分が妥当だと思います。
- 近年、気候の変化が大きいので長距離歩くのは大変。
- 学年やランドセルや荷物の重さにもよるが30分くらいであれば暑さ、寒さ健康づくりなどの対応ができるかと。
- 防犯のため。
- 今後少子化になり、庄内町に統合された場合のバス通学の時間として。
- 30分位が生徒を見守れると思う。長いとやはり誰も見てない時間が出てくる。
- 15分前後は歩いて問題ない距離だと思います。
- 徒歩の時間が長い程、事故にあう可能性が高くなるのではないかと考えたため。
- 徒歩通学ならそれくらいが妥当と思われる。
- 歩いて30分が体力づくりにはいいと思う。
- 夏や冬に30分以上の通学は心配である。

- 往復1時間くらいが理想と思います。
- スクールバスであれば。
- 安全に通う事ができる観点から。
- 歩きの場合は30分未満と考えます。それ以上必要とする地域はバス。

(3) 45分未満を選択した理由

- 歩くことは大変です。周囲に目を配りながら交通ルールなど学び更に通る環境にも気を配れるようになり、上下級生との交流も。
- 60分だと帰り道が遠く感じた。
- 短い方がいい。自身は45分以上だったが、自宅学習の時間が減る。体力削られる感覚があった。
- 遊びながら帰ることもあったし、何より遠くからの行き来がとつても大変だったから。(夏)
- 徒歩で2~3kmくらいなら。
- 自分も遠い方だったが、その分体力が付いたと感じる。
- 町内でも不審者情報も有るので登下校は班単位で安心でも下校時は各自なので時間が長いと心配もあるから。
- 町内中心部に来る時間(町内学校が1箇所の場合)
- 自分の日々の散歩では30分では2.6kmの移動です。その実感から小学生なら20分くらいは疲れも残さず妥当かなと思います。
- ロスタイムをなくす(スクールバスの利用)。
- 45分は冬季を考えると長い。
- 自分が30~45分位だったと思うので。

(4) 60分未満を選択した理由

- スクールバスでの移動であれば60分以内であればそれ程の負担ではない。
- 現行のスクールバスの運行範囲
- 低学年期にはランドセルが重荷となり、肩骨が変形してやすくなる。
- 私は50分以上歩いて登校していたから。

問8-2：中学生の片道の通学時間は、どのくらいの時間までが許容範囲だと思いますか。

(〇は1つ)

(1) 15分未満を選択した理由

- かばんの中に入ってる物が多すぎる事
- 本当は、全面バス通をされたらいいですよね。この時代です～安心安全～必要です。道路工事にお金を使うより全面バス通にしましょう～体力は学校内で!
- 私がその位の分数だったから。
- 体力使うし、時間の無駄。
- 近いほうが余裕あるので。
- 以前とは環境がかわり安全面が心配である為。
- 部活もあり忙しいと思う。
- 荷物がたくさんで大変。

(2) 30分未満を選択した理由

- 多くもなく少なくもない適当な時間だと思う。
- 徒歩、自転車共に部活動後の帰宅を考えると30分以内であれば秋冬の日が短い期間でも安全に帰れるのではないのでしょうか。
- スクールバス運行なら60分以上でも。
- 子供はどうかかわからないですが、私だったら（徒歩なら特に）それくらいかなと。
- コロナ、防犯、交通安全を考えた時です。
- 帰りが遅くなったりしたら心配だから。
- 朝、夕、長時間は大変だと思います。
- 暗くなるのが早い時など安全に通学（帰宅）できなくなる。
- 近すぎず遠すぎないぐらいの方がいいと思ったから。
- 自転車やバスがあるためそんなに時間がかからないと思ったから。
- 部活とか忙しいだろうから、なるべく短い方が良く思う。
- 移動時間はこの世で一番無駄な時間。
- 徒歩で30分未満、悪天候時のことを考えると限界だと思う。
- バス通学で30分以上だったから。
- 単に短いほうがいいと思います。
- 家から集合場所まですでに10分くらいかかるので、学習する前に体力を使ってしまう。
- 授業より長い時間を通学にかけるのは負担が大きいため。
- 自転車通学でこのくらいなら。
- 自転車であればちょうど良い。
- 遠距離ならスクールバス利用
- 徒歩の場合のみ、他の通学手段があれば(3)。
- 今は親がかり、バスがかり、答えはわからない。
- 徒歩でもバスでも小学生にはこの位が限度（中学生は小学生よりも長い時間が可）。
- 雨の日はほとんど送って行った気がするので、この位がいいと思います。
- 放課後の時間活用、季節によっては厳しい状況になると思うから。
- 町内でも不審者情報も有るので登下校は班単位で安心でも下校時は各自なので時間が長いと心配もあるから。現在、徒歩指定の集落でも中学から少し距離がある所は、自転車通学にはできないのか？上記の理由で。
- 遠すぎても、近すぎても良くないから。

- 中学生でも30分くらいが理想だとおもう。
- 子どもの睡眠時間の確保
- 歩くのも運動だから。
- 体力づくりと精神力づくりになると思う。
- バス、徒歩両方で許容できる時間と思う。
- 通学時間が30分以上かかるというのはさすがにきついと思うから。
- 長すぎず体力もつくから。
- 冬の天候を考慮
- 徒歩と考えたらそれ以上の時間を一人で歩かせるのは不安。
- 通学時間が長ければ長いほど体力が疲れて午後の授業とかに影響しそう。
- 徒歩か、自転車スクールバスかで違う。
- 30分以上だと遠く感じる。
- 自転車、バスともに同じくらい。
- はっきり言ってわからない。
- 最近暑さ、寒さが異常ですが、体力の向上面も配慮して30分が妥当だと思います。
- 部活や委員会などで遅くなるため長時間歩くのは危険だと思います。部活が遅くなり、バスに乗れず歩いて帰宅したことがあります大変だったことがあります。
- 安全性のため。
- 真冬の天候、送迎できる家庭、出来ない家庭。
- 友達や部活の人たちとの会話も楽しみになってくるころだと思う。
- 中学生の体力を考えて。
- 今後少子化になり、庄内町に統合された場合のバス通学の時間として。
- 徒歩であれば小学生と同じ理由。バスだと30分前後くらいまでがいいと思います。
- 遠すぎると学校に行くまで苦痛を感じる人もいるかと考えたため。
- 利便性を考えて。
- 自転車通学もできるのであれば30分未満位がいいと思った。
- 往復1時間くらいが理想と思います。
- スクールバスであれば。
- 安全に通う事ができる観点から。
- 歩きの場合は30分未満と考えます。それ以上必要とする地域はバス。

(3) 45分未満を選択した理由

- 小学校も中学校も通学時間は歩きとは限らないだろうから歩くとすれば少なくとも30分はと思いますがスクールバスなどならまた違う考えも出来ますね。
- 短い方がいい。自身は45分以上だったが、自宅学習の時間が減る。体力削られる感覚があった。
- カバンが重い。荷物が重い。
- 風雨時には、風の抵抗、タイヤの摩擦係数が小さくなるから。(スリッパしやすくなる)
- 小学校より学区が広がることを考えるとこの位はかかる子もいるのかなあ。
- 将来の為に体力作りも兼ねて遠くても歩くのはいいと思う。
- 体力的負担
- 町内中心部に来る時間(町内学校が1箇所の場合)
- 大人感覚で回答したが、現役の中学生から回答を得て欲しい。
- 中学生では家庭学習の必要性がぐんと増すと思うので、その時間を確保するためできるだけ通学時

間を少なくしてあげたい。

- 徒歩、自転車で45分未満であれば中学生の体力なら可能、適当だと思う。
- 自転車での通学で30分、歩いて45分未満が良いと感じる。
- 学校までの距離を考慮した。
- 自分がそうだったから。
- 歩くと自転車で45分位の体力づくりがいいと思う。なお、スクールバスで通っている人をみかけるが、その間読書してほしいと思う。
- 自分が30～45分位だったと思うので。

(4) 60分未満を選択した理由

- 自転車で通える距離
- スクールバスでの移動であれば60分以内であればそれ程の負担ではない。
- 現行のスクールバスの運行範囲
- 荷物も増えると思うので毎日通うと考えると60分未満が通いやすそう。
- 自分も遠い方だったが、その分体力が付いたと感じる。

学校適正規模適正配置アンケート【保護者対象】

問4-1：小学校の1学年あたりの学級数は、何学級が望ましいと思いますか。（〇は1つ）

(1) 1学級を選択した理由

- 自分がそうだった。
- 自分が小学校の時、1学級で男女関係なく仲良かったため。
- 人数が少ないのであれば1学級でいいと思う。
- 人数が少ないほうがクラス内の絆が生まれ仲良くなれる。
- 自分自身1学級で育って成長してきたので。
- 学級数によることの子供の影響はないと考えたため。
- 2学級の数は教室のサイズもあるので1人の先生が把握できる人数
- 1学級の中で仲が深まりそうだから。
- 知らない名前の子がいないようなほうがいい。まだ小さいうちは。
- 将来的にも児童生徒数が1学級分のままではないかと思われるため。
- 人数が少ない
- 人数がもともと少ないので1クラスで充分です。
- 人数に見合った学級数で良い。
- 仲がより深まり楽しめそうだから。
- 自分が1クラス15名で過ごしてきたが、今でも連絡を取るくらいに仲が良い。少人数で良かったと思う。
- 今のままで良い。
- 人数も少ないし、1学級でまとまっている姿を見ているので、それで良いと思います。
- 1学年30人程度であれば、1学級が妥当かと思いますが、指導してくれている先生方のお考えはいかがでしょうか？少人数、大人数どちらもメリットはあると思うので、選択しづらい設問です。保護者としては子供たちに学習が行き届いていればよい。
- 2学級だと学習差が発生してしましますが、1学級だとイジメが心配です。そう考えてもやはり1学級が望ましいです。
- 6年間という長い期間をともにするので、1つの学級で学び合えればと思います。
- 同学年の友達と広く関係を築ける。ただ、学習の面では少人数の方が指導は行き届くと思う。
- 同じ年の子がみんなと遊んだり話したり生活できるから。
- 人数が少ない中で2クラスに分けたとき、クラス内でいじめなどが起きた場合少ないと助け合いが出来るそう。友達も限られてしまう。
- 今は適正だと感じている。
- ただし人数による。
- 40人以上になるのであれば2学級がのぞましい。
- 少子化なのでできるだけ関わる子たちを多くしたい。
- 人数が少ないので、2学級にする必要があまりない。
- 現在の児童数から。
- 仲が深まりやすそうだから。
- 学年の人数が少ない。
- 子どもの数が少ないから。
- 同学年で承認での充実した教育環境の確保
- 自分がそうだったから。
- 大して1学年の人数が多くないのであれば1クラスで充分だと思う。

- 30人程度であれば、クラス変えなどなく、安定してすごしてほしい。
- クラス替えない方が子供の精神的にもいいのかと思います。
- 子供達・保護者のつながりや様子がわかりやすい。
- 児童数の増加が見込めないため。
- 先生が生徒に目が届く人数であれば何学級でもよいと思います。
- 人数が少なければ仕方ないと思う。
- 人数にもよると思います。
- 低学年時は少人数多学級。先生が一人ひとり多くの時間。
- 私自身が1学級でしたが一体感や絆がすごくあるクラスだったから。
- 人数が少ないから。
- 人数が少ないから。
- 精神的にも日々成長する子ども達。少人数なのであればその中でできるだけ多くの人に関わってほしい。
- 子どもが少ないうに教師も不足している状況でありやむなし。
- 馴染んだ顔ぶれでの環境が安心につながるのではと思う。
- 将来的に1学年の人数が25名前後であるならば1学級で良いと思う。
- 学級数は知りませんが、その学級（1クラス）の人数だと思います。その1教室（1クラス）の広さと、その広さに合ったゆとりある人数で、その学年の学級数を決めればよいと思います。
- いろいろな子供とふれ合えるから。
- 小さい（低年齢）うちは団結しやすいように一クラスが良いのでは。
- 我が子が小学2年生の時に2クラスで、3年生に1クラスになった時、みんなと仲良くできるから1クラスの方が良いと言っていた事があったので。
- 1学級の方が親と子供の顔が一致できた。
- 人数も少ないので、このままで良いと思います。
- 30名以下の人数を2つにする必要はないと思う。

(2) 2学級を選択した理由

- 自分がそうだったため。
- 6年間ずっと同じクラスだと人間関係等で何かあったとき逃げ場がなさそう。
- 先生が一人一人をしっかりと見れる環境が望ましいと思うため。（人数にもよりますが…）
- 1つの教室にぎゅうぎゅうだと息苦しいため。
- 少人数でも2学級の方が競争意識が強くなりよい。
- ずっと同じクラスだと慣れから甘えが生まれ、閉塞感を与えてしまうと思う。ある程度の刺激が必要だと思う。
- 人数が多いと勉強についていけない子どもでてくると思う。
- クラス替えがあることで環境の変化に対応できる様になるのではないかと思うので・・・。
- クラス替えが可能な2クラス以上はあった方がよいから。
- いろいろな子と出会って欲しいから。
- クラス替えができる。
- クラス替えなど環境の変化への対応力も少しは鍛えられるかも。2学級以上が望ましい。
- 1学級を自分自身経験が無いいため想像が付きません。
- 人数が少なければ1クラスで構いませんが、2クラスでたまにクラス替えとかあると子供にとっては良い刺激になるのかなと思いました。
- クラス替えができるから。
- クラス替えがあり環境の変化がある方がよい。

- 現在、1学級のようなのですが、それが2学級になれば先生が一人の生徒にかかる時間が増え、一人に教えることがより多くなるのではないかと思います。
- 2学級あることで高め合えることも増えると考えからです。
- 自分自身が2学級だったがちょうどよいと感じるため。
- 先生が目もいきやすいだろうし、子供自身も先生とのやりとりがしやすいと思う。勉強もしっかり学べそう。
- クラス替えがあれば人間関係が固定化されにくいと思うので。また、学級内の人数が少ないほうが一人一人に対する指導が充実すると思う。
- 少なすぎず多すぎず。
- 学年の人数にもよるため一概に回答できないが2学級ではないだろうか。
- 低・中・高がクラス替えを経験し人間関係の構築
- 先生が目が行き届き平等な教育が受けられるため。
- 1学級しかないときクラス対抗などの行事ができなくてさみしいのでは。
- 学級数が多いと1クラスの人数が少なく先生が目も行き届くと思う。
- 人数によると思う。1クラス20人くらいが丁度よいと思う。
- 運動会や行事を行う時わけやすいから。
- 最低2学級以上あればクラス替えなどを経験できるから。
- 人間関係で何かあった時、卒業まで同じクラスだと大変そう。
- 2学級以上の方が運動会など学級対抗で競い合える。
- 自分たちの時がそうだったから。
- 以後の組織を考えれば2つはあったほうが望ましい。1つだと変わりばえがない。
- クラス替えがあった方がよいと思ったから。
- なんとなく。
- 教員を確保するのが大変だが、少人数ずつ手厚く教育してほしい。
- 人数の問題もあるので1～2クラスがいいのかなと思います。
- 1学年20人くらいのクラスがいいと思います。
- 人数が少なければ先生の指導も子供との関わり多いため。
- 1学級だけだとほぼ6年間同じメンバーになり子供同士のつながりが良くも悪くも強くなりすぎる。(私が1学級の学年にいたので…。)
- ずっとクラスが一緒よりも入れ替えがあった方が人間関係を学べる多すぎてもクラスごとの教え方に違いがあるとクラスによって差が出てしまうから。
- 先生が目が行き届く人数にしてほしい。
- 友人関係に問題があるときに2学級あった方が分けられるから。
- 運動会などのイベントで組み分けしやすいから。
- 6年間同じ人間関係だと良い部分もあるが悪い部分もあると思うから。
- 細やかな指導をしていただきたいため。
- 自分自身が小学生の時にそうだったので。1学級だと少なすぎる。
- クラス対抗リレーとか様々なところで分けやすいから。自分が小学校のとき2学級だったから。
- 人に慣れるため。
- クラス替えがあり、新しい人間関係を作れるから。
- 自分の1番近いコミュニティー(自分のクラス)以外でコミュニケーションをとる機会や仲良くする事を学んでほしい。
- 単学級よりも話題や活動に幅が広がるから。
- 友人、同級生、先生との合う合わないがあったときに、最低2学級あれば逃げ道があるので。
- 人間同士合わないのは必ずあるのでクラス替えできる環境にあってほしい。

- 小学校はみんなでわからない問題などを学んでほしいから。
- 複数学級合った方が切磋琢磨できるから。
- 児童も保護者も互いに納得できる数だから。
- 学年での競争心が芽生えると思うため。
- 首都圏では4学級では生徒全員をみきれていない。
- 人数にもよるがゆったりとした人数で過ごしてほしい。
- 多様な考えに触れる機会を持てるのはクラス替えができるくらい的人数がいるとよいかと思う。
- クラス替えも楽しみのひとつ
- 人間関係を築く中で、1学級だと同じ子とばかりになったり、グループが出来たりする気がするから。
- あまり多くても深い人間関係は作りにくく、学習も深まりにくそう。2クラスで競うことで、団結力を作ったり、クラス替えして新しい環境に対応できる力をつけてほしい。
- 必要最小限だと2、1学級だと人間関係が崩れた場合、次年度以降、逃げようがなくなる。
- クラス替えも必要であると思う。
- 2学級以上であればよい。複数学級あれば、様々な面で切磋琢磨できる。
- 学習面では少人数でも良いが、運動面では2学級の方が競い合えて良いと思う。
- あくまで生徒数が多ければ。
- 1学級だとクラス替えもなくなつまらない。
- 少なすぎると経験できることも少なくなり、学びの充実さに影響するのではと思う。
- 少人数でいいと思う。
- 1人1人の児童に深く関わってほしいから。
- 様々な友達との交流を持つため。
- 検討すべきは学級数では1クラスあたりの人数だと思います。コロナ禍において、密となる40人学級の基準が検討されないことに大きな違和感があります。
- 1クラスの人数が多すぎないほうが良い。
- 1クラス40名近くいると、先生1人では目が届かない事も多い。
- 1学級だけでは、人間関係が6～9年間（中学3年まで）ずっと一緒となり、グローバル社会に対応ができない、又は遅くなると思われるため。
- あまり人数が多いと、同じ学年覚えられない。1学級でも良いが、校舎の建設費用など考えると。
- 1学年1学級だと、人数の多い学年は先生が目が行き届かず、心配が多いと思うからです。
- 1学級25人程度であれば、先生も全児童に目が届きやすいのではないかと考えます。40人1クラスはとても狭く、児童もストレスがあるかと思います。
- ずっと1学級できているので、クラス替えの経験も無く、仲の良い子が固定されるので、また、2クラスの方が先生方も負担が減ると思うので生徒に目が届きやすくなると思うから。
- 1学級だと全ての子どもたちに目が届きにくい。
- ずっと同じメンバーよりもクラス替え等で変化があるといろんな友達と関われる。特に女子はグループになりやすいので。
- 学年の人数にもよるが、配慮が必要な子への支援もしっかり行き届くようにしてほしい。40人1クラスでは狭すぎる。
- ゆとりのある広さの教室で授業を受けてほしい。先生方の目が子どもたちに届く人数にしてほしい。
- クラス替えができる。40人1学級は多すぎて、先生が大変。教室も狭い。20～30人が良いと思う。
- 有事の際にクラス替えできるから。
- 教室の広さと、一人一人へ目を向けられる人数が良い。
- 現在40名近くの生徒が1クラスにとってもせまい環境で過ごしています。1年・2年の時は2学級だった為、感じなかったのですが、子供がとてもストレスに感じています。
- 2学級くらい的人数なら、友達の顔と名前がわかるし、学級の色もでておもしろい。

- いじめにあった時に別々のクラスにできる。
- 刺激があると思うし、合わない人がいたら違うクラスにできる。小学生は友達をつくることも大事なので多すぎても大変だと思う。
- 重大なトラブルがあった際の学級変更のため。
- クラスの人数が多いと、学校の先生が大変そうです。
- 1学年1学級だと、人間関係の逃げ場がない。子も親も。複数学級が望ましい。
- 1学級では、同じ友達との関係が長くなってしまい、良くも悪くも影響が大きいと思います。先生の判断でクラス替えができる体制が必要と感じます。
- ずっと同じメンバーも良いが、クラス替えをしているような友達との関わりを持ってほしい。
- 少人数なので多くは望まないが、1学級だといじめなどがすごく目立つため。
- 授業中落ち着きのない子とはクラスを変えてほしい。気が散る。
- 途中クラス替えもあった方が良くと思う。友達
- 少ない人数になるが、落ち着ける環境は作れると思うから。
- 人間関係が固まってしまい、何かあったとき（いじめなど）大変。クラス替えができる環境が望ましい。
- 子どもたちに目が行き届く人数だと思うから。
- クラス対抗ということもいい意味でライバル意識ができてよい。
- 特別学級も含めて。
- 先生の目が行き届くように。
- クラス替えも可能になる最小単位だと思うため。
- 個別に合わせた学習ができる環境が望ましい。
- 2学級以上あるとクラス替えで気持ちも新しくなったりするかも。
- 1クラスの人数が少ない方が先生の目が行き届く。又、クラスのお友達と何かあった際違うクラスに変えてもらったりできる。
- 1-6年までずっと1学級だと仮にクラス内で深刻なトラブルが生じたときに子どもの逃げ場（選択肢）がない・・・というのが懸念される。
- どうしても同調できない場合等に移れる学級が欲しい。
- 担任職員の目が行き届くため。
- 1学級に多人数児童がいれば、学習スペースも狭くなる。グリーゾーンの児童もとても増えていて担任一人では指導が難しい。少人数での学級数を増やし、担任+支援員教員の数も増やし、一人一人に目が行き届くようにしてほしい。
- 1学級だと人間関係が固定化されいじめなどが生じた場合リセットしづらい
- 先生一人は人数が多いと目が届かないことがあるので少人数で2クラスあればいいと思う。
- 1クラス15-20人くらいであると一人一人じっくり関われると思うから。
- 多からず少なからず
- 先生の目が届きやすい。一人一人へ対応できると考えるため。
- 特に低学年は見守りが必要なところが多々あるため、現状の30人以上を一人の教師で賄うのは困難であると思う。
- 自身は小学校のころ1学級だった。中学校は2学級。小学生の内から2学級に慣れさせるべき。
- クラス替えなども行い、たくさんの人と関わって欲しい。また自分の居場所を見つけやすい。
- 教育が細かく行き届くのではないか。
- 今が少し人数多い気がする。（教員が少ない）
- 先生の目が届く人数
- クラス替えがあった方が良く思うから。
- クラス替え等の経験もさせてあげたい。
- 少人数で1人一人と教諭がゆったりと関われると嬉しい。

- 少人数よりは複数クラスがありクラス替えもあった方が良い。友達も増える。
- 30人以上だと一人一人に手が回らなさそうだから。
- 先生達が子供1人1人に目の届くようにしたほうがいい。
- 先生の目が届く人数の方が良いと思うから。
- あまり人数が多いと、わからないときなどなかなか聞くことができないから。
- 少人数の方が見守りがきく。
- 学力的な問題もあるし、先生の目も少人数だといきなりそう。人間関係等で問題がある場合、2学級あると良いと思う。
- 人数が多ければ、2学級が望ましい。多人数の1クラスは先生が手がまわらずにいる。
- 今のクラスが2つだから。
- 様々な考え、価値観に幼い頃から順応できるようにするため。
- 隔年でクラス替えがある事で広く交友関係を築ける。
- 1学級で30人を超えるようであれば、先生の負担も大きいだろうし、子どもたちも落ち着いて学ぶことが難しいように感じるため。
- 個別配慮を要する児童が増えており、今の1学級の人数が望ましいとは思えないため。
- 仲良しの友達と離れたり、嫌な子と一緒にになったり、様々な刺激を受け、いろいろな経験になると思うから。
- 高学年になると体も大きくなり、1学級にギュウギュウで密になると思います。
- いくつか学級があれば、お互いの学級で切磋琢磨しあえる学年になると思います。
- 1学級では人数が多く、教室もせまい。先生一人あたりの負担も大きい。
- 教室がせまく感じる。低学年の時は特に人数が少ない方が学習に集中でき、先生の目が届きやすいと思う。
- 級友が固定になると人間関係が上手くいけない時の逃げ場がありません。
- 少人数での学び
- 30名以上の場合、低学年のうち目が届きやすいように。高学年になったら、教室が少し窮屈に感じたから。（授業参観は教室に入れない事もあり…）
- 30人程を1人の担任の先生では十分に目が届かないと思う。
- 競い合い高め合えるから。
- 1学級だと友人関係で何かトラブルがあってもずっと同じクラスになってしまいますので、最低でも2学級でクラス替えをしてほしい。
- 1学級だと仲が悪くても6年間一緒になってしまうから。
- 先生の目が届くと思うから。
- クラス替えで友作り、良いライバルに合えるなど友情の広がり。
- 1学級or2学級が良いと思う。自分から行動できることや競争心（意欲）を育てるには2学級も良いと思った。
- クラス替えにより関わりが変わると良いと思った。
- 多めに見積もって学年平均150人だとすると、5校を3校に減らすとしても2学級が妥当なところかと思えます。
- 先生達が子どもの学習状況を把握できると思う。
- 1学級だと、悩みごとがあったときにクラス替えもできず、ずっとこのまま6年間耐えなければいけないから。
- クラス替えがあった方が良い。
- 友達関係などでトラブルがあったときもクラス替えで対応できる。
- 人数が多すぎると全員に目が行き届かないから。
- クラス替えができる。
- 人数にもよると思う。

- 自分の時代が2学級で、当たり前のようにクラス替えを経験してきたが、自分の子どもはクラス替えがなくクラス替えにあこがれるようです。6年間同じ（幼稚園も含めれば8年）クラスで強い絆ができています。色々な友達とのかかわりを持つのも良いことだと思う。
- 先生が少人数の方がいじめなど見渡すことが出来る。
- 人間関係の広がり可能な程度の学級数だから。
- クラス替えができる事で、人間関係が固定化しない良さがある。
- 1学年の人数にもよるが、今現在でさえ先生方が子どもたちの行動に目が行き届いていない気がするため、クラス数は分けた方が良い。
- 学年があがってくれば学習面、体格等差が出てくるので。
- 出来れば1学級が良いが学習面で細部まで届かないと思うから。
- クラス分けも必要と思う。（同じメンバーはマンネリ）
- 1学級だと人数が多すぎるとまとまらない。というか何人に対しての学級数を聞いているのか意味不明。100人なのか？50人なのか？で異なる。
- ゆとりのある教室が必要
- 子どものもめ事で気まづくなっても、クラス替えをして少し距離がとれるから。（保護者も）
- 1クラス40人では教室がせまいと思います。
- 40人で1クラスは教室が狭すぎます。高学年は体も大きくなり、起立も出来ない状況です。コロナ禍なのにとっても密です！！
- 小学生（低年齢）に於いては、少人数による教育により、心の成長と学力の構築が重要と思われる為。
- 単学級だとクラス替えがないので、ずっと同じ友人関係が続く。クラス替えがあれば、デメリットもあるかもしれないが、新たな友人関係を作る力が身につくと思う。
- 40名近くが1クラスはギュギュすぎです。先生も目が届かない所が増えていると思います。
- 30人を超えると先生が目がいき届かないと思う。
- 小学校に余っている教室があるのに28人クラスも20人以下クラスも1クラスにするのはおかしい…学級崩壊が目立ちすぎる。女の先生ばかり…5,6年は男の先生でおねがいしたい！
- クラス替えを体験させたい。
- 6年間もあるのでクラス替えがあった方が良い。人間関係を固定化せず、多くの人とかかわれる人になってほしい。
- クラス替えができる人数は必要
- 互いに競い合う機会になるから。
- 先生方の負担が少ない方が良い。
- 友達の固定化防止の為
- 少人数であってもせめて2学級あり、お互いのクラスを意識しながら過ごせればいいのではないかな。
- 高学年は特に体も大きくなり1クラスだとせまい。
- 教えがいきわたるように。
- 一学級だと人数が多い（教室の大きさに対して）ため、ゆったりと学べない。学習の面でも、1人1人に目が届いていないのでは？という心配がある。
- 現在、多人数での1学級でトラブルも多いため。
- 子どもの人数が少ないせいで1クラスが増えていますが小学校のクラスの広さで30人くらいを詰め込むのは狭すぎだと思います。
- 他と比較する為
- 41人以上でないと2クラスにならないと聞いたが、子ども（6年生）の時39人1クラスでとても狭くて大変な様子だったので2クラスが良いと思います。
- 1学級の人数が多いと先生が目が行き届かないと思う。
- 少人数になれば先生が目も届きやすく学力向上につながるとおもうから。友達関係で何かあってもクラス替えできるから。

- 20名程度のクラスで、先生が1人1人と向き合う時間が確保できる印象があるため。
- クラス替えができて、人数のバランスもちょうどよいから。
- 少ない人数で1人1人に目を向けてもらいたい。
- 人数によると思うが、クラス替えもなく6年間同じメンバーなのは人間関係が大変だと思う。
- 自身も2学級でクラス替えも小学校から経験できた。
- 40人でも1学級だと教室も狭く、全員に教育が行き届いていないため。
- 多様な考えに触れる機会、人間関係を広げるため。
- 1クラスぎゅうぎゅうで勉強させると子どもたちも窮屈そうだし、先生も大変そう。いじめもクラス替えによって軽減されると思う。
- 現在の学校の教室数
- 1学級40人に縛られて学級をつくるべきではない。少人数でよいと思う。
- 同じメンバーで6年間より、少しの変化があった方がよい。
- 少子化でも先生が目を向けられる人数のほうが。
- 40人1学級でしたもので小学校高学年時では子供たちも体も大きくなり少し狭く感じました。
- 1学級よりも2学級だと2年に1回クラス替えがあるのでいい意味で様々な人と仲良くなれる。
- 40名近くの人数がいると1クラスでは机がきつそう。2クラスの方が目が届くのでは。少人数は1クラスでも良いと思う。
- 先生たちも生徒一人ひとり対応することができると思うから。(1学級の人数が少ない方が)
- 少人数の方がいいから。
- 1人1人の生徒に目を配るため、学級数よりも一クラスあたりの生徒数が重要と思う。
- 人数が多いと先生が一人ひとりを見てあげられないから。
- 目が届くか。
- 30人以上だと教室も狭く子どもたちが窮屈そう。コロナ禍なのでソーシャルディスタンスを学校でも望ましい。
- 人数が30人くらいでも1クラスだと狭く、環境が悪い。こどもたちのストレスの原因にもなり見ていると心苦しい。
- 個々の能力や特性に応じた指導ができる人数にするため。
- 1学級の教室はうしろまでパンパン状態だったので、もう少し広さに余裕があればいいと感じました。
- ぎちぎちにならないように、1学級30人以下にしてほしい。
- 40人くらいだと多すぎると思います。
- 1クラスだと狭い。
- 上の子どもが40人1クラスです。狭い教室でぎゅうぎゅうで授業を受け、うるさい子どもが数人・・・毎日先生が大変そうです。
- 先生の負担を少なくしつつ、丁寧な教育ができると思うため。
- クラスで競い合ったりできるので。
- 1クラス20～25人
- 1番目の子は1から6年まで2クラスで、体が大きくなっても教室はゆとりがあり、授業参観でも保護者が楽に教室に入ることができました。下の子の時は35人弱で見ているときついし、授業参観は入れない保護者がたくさんいます。
- 特に低学年では現在1クラスあたりの人数が多く先生も手が回らない、落ち着いて学習できない場面があると感じます。参観でも、教室が密になり、入れない状況。
- 6年間1クラスだと、優劣が同じまますぎていく。
- 多人数の学級の場合、1人1人に指導が行きわたらない事があったため。
- 1学級では先生が目がとどきにくい人数になる場合がある。
- 6年間クラス替えもなく、学年対抗等の競技もできないので、競争力が欠けているように思う。せ

めて2学級あればと思う。

- 友人関係により2クラスで別々になった方が良い場合がある。
- 授業参観時に教室に入れず外で様子を見た。子ども達がぎゅうぎゅうだった。
- 学級よりも、人数で学級を決めていると思うので、1学級の人数をへらしてほしい。
- 子供達の間でトラブル等あった場合、クラスを別にしたりと配慮してもらえる。
- 教室が狭い為。
- 1学級にまとめるよりも、少人数ずつ分けたほうが、先生の目が届きやすい。
- 1学級で6年生まで持ち上がりでは、学級内でトラブルなどが起こっても6年間ずっとトラブルを抱えたままだったり、子供にとっても逃げ場がない状況になる。
- 先生の仕事にゆとりをもたせるため、しっかり一人ひとりをみてもらいたいため授業参観がゆっくり見れない。
- 1学級だとクラス替えもなく、一部の気の強い子の考えが強調されやすくなるため複数学級が好ましい。
- クラス替えがあった方がよい。
- 多くの教員との出会い、クラス替えの中で学ぶ人との接し方が子どもたちに重要だと思う。
- 先生達には、ふたんになるかもしれませんが10数人ずつでも分けて、少人数制の学びを受けられる様にして欲しい。
- 1学級だと6年間～中学校まで、ずっと同じクラスで同じ顔ぶれだから。
- 少人数でゆったりとのびのび教育してもらおう。
- 1クラスだと、いやな思いをしたことがある。友達関係
- いろいろな子がいる中で30人以上を1人の先生が見ていて大変だと思う。
- 人数が少なければ1学級でも良いと思うが、人数が多い場合は1学級だと教員の目が1人ひとりに届きにくいと思うから。
- 同クラスでは感じられない場面の確保、認め合い。
- 生徒1人1人に対する目の届き方がちがうと思うから。
- 同学年でも学習能力の差がかなりあるため、最低でも2クラスに分けて、その子のレベルに合わせた学習をしてほしい。
- 各学年50人程度いたら良いのではないか。
- 少なくとも2学級があってクラス替ができた方がよいと思います。
- 少なすぎず多すぎず。
- 先生の目配りが可能だと思う。
- 少人数での対応をしていただきたい。
- 15～20人くらいの少人数で、ゆったりと学んだ方がよいと思う。
- 1学級の人数が少なければ、先生方より、細やかに対応してもらえるとと思う。先生方の負担も少なくなるのではないか。
- 人数は少ないが一人一人の個性が豊か。少ない人数で落ち着いて勉強できる環境が良いと思う。
- 現状は、ギリギリの大人数で1学級が多い。教室もせまい、先生の目も行き届いていないように思うから、せめて2学級で。
- 学校の合併により多くの人と学んでほしい。
- 1学級で育ってきたが、2学級はあった方がよい。クラス替えという希望をもたせてやりたいと思う。マンネリ化してしまう。
- 中学、高校と進む上でクラス替えという経験があった方がよい（慣れていた方がよい）と思う。
- 1人の担任に対し、30人以上は多すぎる。副担任を付けるぐらいなら、2学級にするべき。4小学区の子供は頭が良い子が多いのは、そのせい。不公平です。
- 切磋琢磨しあえる。
- クラス替えにより、多くの友人と接することができる。友人関係がうまくいかないケースへの対応ができる。

- 学習環境の変化は多くの刺激をもたらすことを考慮すると1学級のみは好ましくなく、また3学級以上になると相互認識ができないまま卒業を迎える児童が出ると思われる為。
- 競争心を持ってほしい。

(3) 3学級を選択した理由

- 多くも少なくもないから。見たことない人がいる状態にならない。
- 1つの学級に人数が多いと先生の目が届かないと思うから。
- 合併した方が好ましいため。(特に1～3学区)
- クラス替えができ、かつ同級生の皆を知ることができる学級だから。クラスごとの行事で順位をつくもの(運動会、文化祭等)を実施した場合、2クラスだと勝ち負け勝負のどちらかになってしまい優劣が見えすぎる結果になってしまうから。
- 仲間とゆったりと生活してほしい。
- 立川・余目に小中一貫校。余目地区の人も立川の方が近い人はそちらに通学。
- 2学級以上であればいくつでも良いが、うちの子が双子なので6年間同じクラスなのは好ましくない。人数が多い方が切磋琢磨できるし、様々な価値観を学ぶきっかけが増えると思う。
- 少人数の方がいじめがないといわれているから。
- いじめや何か問題があった時に、1学級だと逃げ場がない。
- 先生に気持ちのゆとりがなかった。フォローなし。大人数の1人になってしまい、先生の目が行き届かず勉学の遅れがあった。
- 少人数での学習は、学力の底上げになると思うから。
- 人間関係等、固定してしまうのは世界が狭くなってしまうと思うため。
- 切磋琢磨し向上心を醸成する。教員にとっても同じ。
- 多すぎず少なすぎずな人数を考えると3学級位なのかなと。
- 運動会や文化祭等で同学年と競い合える環境が望ましい。
- 複数に別ける事により、少人数での学びが可能になる。
- 自分が仙台の小学校で3クラスだったから。話すタイミングもない子もたくさん居たけど集団行動してたなど今となっては思う。1クラスはよくない。つまらない。
- 多くて3クラス程度。あまり多いと学年での行事などが困難。
- 人間関係が固定化されず、多くの子とも関わり高めあうことが出来る。行事によっては他学級と競い合う活動も可能で、友達と協力し合う、切磋琢磨しあう活動ができる。
- 少人数の1学級では幼稚園からの人間関係がずっと変わらず、固定されたままになってしまう。親も何度もPTA役員をしなければならず大変すぎる。
- クラス替えなどあり、多様な人間関係が築ける。(2年に1度は友達が変わる)固定化しない。
- 今の学校は1クラスしかなく、トラブルなどあってもクラス替えもないから。
- 学級対抗や各組での団結を強くする活動があってほしいから。
- クラス対抗など競い合うことも大事です。負けたくない気持ち、仲良くやりながらも、勝ちたい気持ちが必要です。
- クラス替えをし、幅広い交友関係を築くため。
- 人数がいればの話。少なければ1学級でも全然よい。
- 毎年クラス替えが出来る程度の人数は必要。
- 授業に集中できるように。
- 少人数で充実した教育を希望するから。
- 2学級だと担任の力量や考え方の差が明確になりやすく、生徒の力の差が顕著だった事があった。4学級以上だと1学年の人数が多く、目が届いているのか不安になる。
- クラス替え等で、色々な人との交流をしてほしいから。
- 立川小のように6年間一緒に良かった事も多いが、生徒・学年によってはクラス替えがあったらと思

う人もいると思う。

- クラス替えができるように。人間関係のバランスなど。
- 大人数の方が楽しいから。
- 活動の幅が広がる。多クラスの有効性。
- 自分達の小学生時代が3学級だった。クラス替えはあった方が良く思う。

(4) 4学級以上を選択した理由

- 1クラス30名未満が良いと思うから。
- 1つのグループにかたまってしまうと、高校などもっと広いところに行った際に人間関係を1から築くという壁にぶち当たると思うから。それと気の合わない友達（いじわるをしてくるなど）と離れられないから。
- 学級数より1クラスの人数を重視したい。（1クラス少人数）
- 教員の数が少なくて済むため。
- 1クラス15人程度とし、教師の負担を減らした方が良く。
- 中学に行く前にクラス替えなどで、知らない人との接し方を学ぶ機会が必要。
- 多くないと様々な活動ができない。運動会、文化祭、部活動など。
- 人間関係の固定化防止、序列化防止

問4-2：中学校の1学年あたりの学級数は、何学級が望ましいと思いますか。（〇は1つ）

(1) 1学級を選択した理由

- クラス替えがイジメを生む。
- 2,3,4学級の数は教室のサイズもあるので1人の先生が把握できる人数
- 1学級の中で仲が深まりそうだから。
- 将来的にも児童生徒数が1学級分のままではないかと思われるため。
- 人数も少ないし、3年間なので中学はよいと思う。
- 無理に合併する必要はない。
- 人数も少ないし、1学級でまとまっている姿を見ているので、それで良いと思います。
- 1学年30人程度であれば、1学級が妥当かと思いますが、指導してくれている先生方のお考えはいかがでしょうか？少人数、大人数どちらもメリットはあると思うので、選択しづらい設問です。保護者としては子供たちに学習が行き届いていればよい。
- 人数にもよるが、少ない人数での1クラスの方が学習の面では目が行き届く。だが、音楽祭や体育祭などを考えると2-3学級が良いかもしれない。
- 本当は2学級が望ましいが、人数がないので。
- クラス替えないのが、どうかなと思うけど、1人1人の生徒へ目が届きやすいのと、様々な行事で活動設けやすいのかと思います。

(2) 2学級を選択した理由

- 1学級を自分自身経験が無いため想像が付きません。
- 現在、1学級のようなのですが、それが2学級になれば先生が一人の生徒にかかる時間が増え、一人に教えることがより多くなるのではないかと思います。今の学級が何学級あるかは不明ですが今の倍ほどが良いと思います。
- クラス替えがあれば人間関係が固定化されにくいと思うので。また、学級内の人数が少ないほうが一人一人に対する指導が充実するかと思う。
- 少なすぎず多すぎず。
- 1学級しかないとかラス対抗などの行事ができなくてさみしいのでは。
- 人間関係で何かあった時、卒業まで同じクラスだと大変そう。
- 以後の組織を考えれば2つはあったほうが望ましい。1つだと変わりばえがない。
- 運動会など行事がある時1クラスより2クラスで競い合う事協力し合う事を学んでほしいから。
- 人数が少ないのでずっと1学級ですが、クラス替え等も学習の進み具合で分けたりした方がいいかなと思う時もあります。
- クラス替えがあった方が良かったから。
- なんとなく。
- 人数の問題もあるので1～2クラスがいいのかなと思います。
- 2学級以上あれば…。
- イベント行事で組み分けしやすいから。
- 3年間同じ人間関係だと良い部分もあるが悪い部分もあると思うから。
- 先生の競争にもなるから。成績面で。
- あまり多くても深い人間関係は作りにくく、学習も深まりにくそう。2クラスで競うことで、団結力を作ったり、クラス替えして新しい環境に対応できる力をつけてほしい。
- 学習面では少人数でも良いが、運動面では2学級の方が競い合えて良いと思う。
- 高校進学に向けては、人数が多いほうが良いかな。部活動とかを含めて。
- あくまで生徒数が多ければ。
- 1学級だとクラス替えもなくつまらない。

- 多感な時期で人間関係で悩んだ際、1クラスだと逃げ場がないから。
- 本当は4学級以上と言いたいが、可能性が低いので、最低でも2学級以上になることを望みます。
- 1学級25人程度であれば、先生も全児童に目が届きやすいのではないかと考えます。40人1クラスはとて狭く、児童もストレスがあるかと思えます。人数にもよりますが、1学級25人程度がよいかと考えています。
- 重大なトラブルがあった際の学級変更のため。
- 様々な進路に向けて進む方向性が違ってくるかと思うので、進路が似たもの同士の方が良いかと思えます。
- 1クラスの人数を減らして先生（担任）が子ども達1人1人のことをよく見てもらいたいため。
- 先生の目が行き届くように。
- 2学級以上あるとクラス替えて気持ちも新しくなったりするかも。
- 高学年になると体も大きくなり、1学級にギュウギュウで密になると思えます。
- 2-3学級が良いと思う。高校に入ったとき他地域の子もたちの勢いに負けそうだから。
- 1学級だと人数が多すぎるとまとまらない。というか何人に対しての学級数を聞いているのか意味不明。100人なのか？50人なのか？で異なる。
- クラス替えができるため。
- 教えがいきわたるように。
- 1クラス25～30人
- 1学級だと6年間～中学校まで、ずっと同じクラスで同じ顔ぶれだから。
- 少人数でゆったりとのびのび教育してもらおう。
- 運動会や合唱コンクールなど行事における取り組み
- 人数が少なければ1学級でも良いと思うが、人数が多い場合は1学級だと教員の目が1人ひとりに届きにくいと思うから。
- 同クラスでは感じられない場面の確保、認め合い
- 同学年でも学習能力の差がかなりあるため、最低でも2クラスに分けて、その子のレベルに合わせた学習をしてほしい。
- 少なくとも2学級があってクラス替ができた方がいいと思います。
- 現在40名できつきつなので、2クラスの方が良かったと思われそうです。
- 大人数でも良いが、学習面から考えると2学級で濃く手厚く学ばせて欲しい。
- クラス替えが出来る様にしたい。
- 少なすぎず多すぎず。
- 20人程の1クラスが目も行き届きよいと思う。
- 先生の目配りが可能だと思う。
- 15～20人くらいの少人数で、ゆったりと学んだ方がいいと思う。
- 1学級の人数が少なければ、先生方より、細やかに対応してもらえるとと思う。先生方の負担も少なくなるのではないかと。
- 人数は少ないが一人一人の個性が豊か。少ない人数で落ち着いて勉強できる環境が良いと思う。
- 現状は、ギリギリの大人数で1学級が多い。教室もせまい、先生の目も行き届いていないように思うから、せめて2学級で。

(3) 3学級を選択した理由

- 人数にあった学級数ならいくつでもいいかなと思う。1学級以外ならば。
- 小学校→中学校への進級のタイミングで新たな出会いをしてもらいたいから。
- 多くも少なくもないから。見たことない人がいる状態にならない。
- クラスで一丸となって頑張る事や競い合うことを学んでほしい。

- 自分自身が2学級だったがちょうどよいと感じるため。
- 広い人間関係で学べる事が多いと思うため。
- クラス替えが楽しいから。
- 人間関係の配慮
- クラス替えができ、かつ同級生の皆を知ることができる学級だから。クラスごとの行事で順位のつくもの（運動会、文化祭等）を実施した場合、2クラスだと勝ち負け勝負のどちらかになってしまい優劣が見えすぎる結果になってしまうから。
- 人数にもよりますが、小学校より増えると思う為。
- 立川・余目に小中一貫校。余目地区の人も立川の方が近い人はそちらに通学。
- 一番無難だと思う。
- 運動会等クラス対抗戦になる場面では複数クラスあった方が良いのではないかと思う。
- 学校行事なども多い方が楽しいから。
- 小学から中学へ入学したときは、ある程度コミュニケーションをとれるように高校入学をみすえて、人数が、増えた方がよいと思う。
- クラス対抗という意識が持て、団結する楽しさを学べる為。（2クラスだと勝つか負けるしかない為）
- 大体上記4-1と同様の理由（必要最小限だと2、1学級だと人間関係が崩れた場合、次年度以降、逃げようがなくなる）だが、高校進学前に人間関係に広がりがあるとよい。
- 運動会、合唱コンクール等を考慮すれば3クラスは必要
- 競争心を養う。
- 2学級以上であればよい。複数学級あれば、様々な面で切磋琢磨できる。
- 自分が中学校の時は6学級あり、あまり関わらずに知らない子もいたため、そこまで多くしなくてもいいと思う。
- 多様な人間関係を築いていくため多いほうがいい。
- クラス対抗での競技で、団結力や友情を育む事ができると思う。
- 1学年1学級だと、人間関係の逃げ場がない。子も親も。複数学級が望ましい。
- 少人数なので多くは望まないが、1学級だといじめなどがすぐ目立つため。
- クラス替えも必要だと思うし、色々な人との交流が必要だと思うため。
- 勉強ができる出来ない関係なく、少人数クラスで先生が生徒を一人一人見ればよいと思いました。
- 少人数よりは複数クラスがありクラス替えもあった方がよい。友達も増える。
- 人数に応じて。
- 学力的な問題と、年ごろでいろいろと問題もあると思うので少人数で目がかけられる方がよいと思う。
- 自身は当時5学級あったが、3年間で同学年全員と関わりをもつ事はできなかった。3学級くらいがちょうど良いのではと思う。
- いくつか学級があれば、お互いの学級で切磋琢磨しあえる学年になると思います。
- 減少する子供の数を考え、1クラス40人くらいで考えた。
- 同学年全校の生徒同士が把握できるだろう学級数だから。
- 将来的に児童数をみると3学級程度が望ましい。
- 上記の理由（クラス替えができる事で、人間関係が固定化しない良さがある）が中学校になるとより必要感を増すと考えるため。
- 生徒数が多過ぎたり、クラス数が多くても、競争の原理は働くが、先生が1人にかかる時間が少なくなりそうだから。
- 5クラスは多すぎる。（学年の名前が覚えず卒業してしまう）
- 30人程度の人数で1人1人の学力をサポートしてほしい。
- 先生が生徒に目が届く人数であれば何学級でもよいと思います。
- 同上（学級対抗や各組での団結を強くする活動があつてほしいから）・進学に向けての学力差個性

等の区別があつていいと思うから。

- クラス変えがないので、ずっと同じでいやな思いをしている。
- クラス替え等で、色々な人との交流をしてほしいから。
- 立川小のように6年間一緒に良かった事も多いが、生徒・学年によってはクラス替えがあつたらと思う人もいると思う。
- クラス替えができるように。学力のバランスなど。
- 高校入学前に様々な人間関係を学んでほしい。
- 大人数の方が楽しいから。
- 活動の幅が広がる。多クラスの有効性。
- クラスでの競争意識をもたせるには3つが良いと思う。学年全員の名前を100名程度は覚えられる。

(4) 4学級以上を選択した理由

- 1つの教室にぎゅうぎゅうだと息苦しいため。
- 学級数によることの子供の影響はないと考えたため。
- 人数によるが学級数多い方が生徒一人一人に配慮しやすいのでは。
- 人数が多いと目がいきとどかないので。
- 部活動が人数が少ないと試合すら出場できないため。
- 競い合える。
- ほぼ4-1と同じ理由（クラス替えなど環境の変化への対応力も少しは鍛えられるかも。2学級以上が望ましい。）だが、小学校の時と別の関係性を作ることができる環境が望ましい。
- 私（父親）の頃は7クラスありました。現在はわかりません。
- 中学になると勉強も難しくなるので少人数ずつの方が学べる気がする。
- 小学校も含め複数学級で運営することが望ましいと思います。（もちろん学年の人数にもよりますが）現状、1学級の人数が多く先生側も運営に苦慮されていると思うからです。
- 大人数の教室では様々な分野で劣等感を覚える年齢と考えるため。
- 先生の目が行き届き平等な教育が受けられるため。
- 人数によると思う。1クラス20人くらいが丁度よいと思う。
- 人数によって上手にわければよい。
- 1クラス30～35人程がクラスの広さ、交友関係築くのに丁度よさそう。
- 自分たちの時がそうだったから。
- クラスが多いと少人数で学べるので環境としていいと思う。
- 1クラス当たりの人数があまり多くなく細やかに指導してもらえそうだから。（1学年120-150人と考えて）
- 先生の目が行き届く人数にしてほしい。
- 自身が中学校のときに6学級あり、今の子供の数が減りつつありますが部屋を広く活用できた方がよいと思いました。
- 学校行事（運動会、文化祭）等で4学級は欲しいと感じる。
- 人数が少なくなるとしてもいろんな人と関わりが持てるから。
- 高校に入学したときに（マンモス校等）対応できるように。
- 色々な人とかかわってほしい。
- 中学校は人も増えるので、わからない問題などがききやすい方がいいから。
- 余目の場合、4校が一緒になるので4学級以上で地域ばらばらになって交流を深めてもらいたい。
- 人間関係に悩むこともでてくるお年頃かと思うので、なるべく広く「学校」をとらえてほしいから。
- 1クラスの人数が多すぎないほうが良い。
- 体が大きくなってきているので、大人数で教室は狭いかなと思います。

- 人間関係等、固定してしまうのは世界が狭くなってしまうと思うため。
- 1つのグループにかたまってしまうと、高校などもっと広いところに行った際に人間関係を1から築くという壁にぶち当たると思うから。それと気の合わない友達（いじわるをしてくるなど）と離れられないから。
- 人数にもよる。
- 自分たちも4学級以上で良い思い出があるから。
- 現在40名近くの生徒が1クラスにとってもせまい環境で過ごしています。1年・2年の時は2学級だった為、感じなかったのですが、子供がとてもストレスに感じています。
- 自分の学年は6クラスだった。全員の顔と名前は一致してないが、小学校→中学校という実感と多くの人とふれあい、勉強や部活動の励みにもなった。
- 人数が多くなるので、ゆとりあるスペースで学習させたい。
- 刺激があると思うし、合わない人がいたら違うクラスにできる。小学生は友達をつくることも大事なので多すぎても大変だと思う。
- 自分が中学生の時は、6クラスだったので、できれば4クラス以上あったほうが楽しそうです。クラスの人数が多いとイジメがあった時辛いと思います。
- ずっと同じメンバーも良いが、クラス替えをしているいろんな友達との関わりを持ってほしい。中学に上がると人数も増える。
- 人数が多ければ競争心も出る。友人関係も育つ。
- 途中クラス替えもあった方が良いと思う。友達
- 切磋琢磨できるかと。
- 余目地区に住んでおり今の中学校の状況の維持を希望するため。
- 子どもたちに目が行き届く人数だと思うから。
- 自分がそうだったから。
- クラス替えを行い、たくさんの仲間を見つけることが出来る。
- 個別に合わせた学習ができる環境が望ましい。
- ずっと同じ学級だと仮にクラス内で深刻なトラブルが生じたときに子どもの逃げ場（選択肢）がない・・・というのが懸念される。いろんなクラスがあることで子供の選択肢が増えると思うから。
- 人数により変動しても良い。
- 部活動がたくさんほしいため、生徒数も多い方が良いと思った。
- 学級を増やし、少人数クラスにして、一人ひとりの学習を定着させてほしい。教員だけでは仕事の量も増える。講師、学習支援員、特別支援学級講師の数も増やしてほしい。
- 多様な価値観に触れる機会に恵まれるから。
- 先生一人は人数が多いと目が届かないことでもあるので少人数で2クラスあればいいと思う。
- 1クラス15-20人くらいであると一人一人じっくり関われると思うから。
- 部活の人数もある程度いる方が良くと思うのでそれなりの人数がいた方が良く。
- 社会に出る準備として高校の前からより多くの人と交流すべき。
- 現状のままでいい。
- 教育が細かく行き届くのではないかな。
- 小学校数×4
- 1学級30人くらいがいい。
- 学級行事でクラス対抗等経験できるから。
- 子ども達をまんべんなく見て欲しいから。
- 中学は1.2.3.4合同になるので多い方がいいかなあと感じます。
- 少人数にして、授業を受けさせたほうがいい。
- 複数に別ける事により、少人数での学びが可能になる。
- 先生の目が届く人数の方が良いと思うから。

- 社会性がついてきて集団行動の基本となったと感じる。中学からは旧余目町でクラスが多いだけで楽しかった。
- 隔年でクラス替えがある事で広く交友関係を築ける。
- 1学級で30人を超えるようであれば、先生の負担も大きいだろうし、子どもたちも落ち着いて学ぶことが難しいように感じるため。
- 学校行事や部活を考えるとそのくらい必要。
- 40人以上になるのであれば2学級がのぞましい。
- 今の人数ならば、4学級が妥当だと思う。
- 4学級くらい。だいたい小学校（1小～4小）が1クラスだと思うので。
- 先生の目が子供達に行き届くように。
- いろいろな生徒がいると思うので、環境調整（人間関係の面）のためには学級が多い方がいいと思います。
- 少人数での学び
- 余目中なので今位のクラス数でちょうど良いと思う。
- 逃げ道を多く作れるから。
- 進路が関わってくるので、少人数でも学級を作ってください、しっかり学べる環境を作ってほしい。
- 高等学校への進学時を考えての学級数
- 人数によるが上記理由（先生達が子どもの学習状況を把握できると思う。）同様
- 1クラスの人数が少ない方が先生方も子ども達も一人一人に目が届きやすいから。
- 小学校もそうだが、自分がそうだったため少なく感じる。
- クラス替えができる。
- 人数にもよると思う。
- 自分の時代がそうだったから。毎年クラス替えがあることによりたくさんの友達ができる。
- 4つの小学校が一緒になるから。
- 大人数よりもまとまる事が出来る。
- 友達も先生も色々な方が良いから。
- 1学年の人数にもよるが、今現在でさえ先生方が子どもたちの行動に目が行き届いていない気がするため、クラス数は分けた方が良い。
- 今と同じで良いと思う。
- 今のままで良いと思う。いろんな人とふれあう機会を。
- クラス分けも必要と思う。（同じメンバーはマンネリ）
- 色々な考え方の人と接する事がよいと思うから。
- クラス替えをする中で色々な人間関係を学んで行ってほしいから。
- 学級数より1クラスの人数を重視したい。（1クラス少人数）
- 教室の広さに対して適切な人数を。多すぎても少なすぎても良くないと思います。
- いじめや人間関係でのトラブルが少なくなるように。
- 中学生に於いては、少人数でありながら、多学級にする事により、多種多様な考え方に触れ、成長（社会的に）する事が重要と思われる為。
- 人間関係、性格などの偏りなく、バランスよく分散されるようにするため。
- 人数もそれなりにいるので。
- 今の生徒数だと4学級以上でちょうどよいと思う。
- 小学校でちゃんと手をかけていただくと中学校に行っても心配がなかったため。
- ラーセンの中でひと学年
- より多くの人の中で、いろいろな人とかわり切磋琢磨してレベルアップしてほしい。
- クラブ活動でチーム編成可能な人数は必要。

- 生徒数のバランス
- 先生方の負担が少ない方が良い。
- 1クラスは少ない方が良い。
- 先生方の手厚い指導をしてもらいたい。
- 1学級に対する人数が多くなるより少人数の方が勉強も生活もゆとりのある時間で過ごすことができそうだから。
- 人数によるかもしれませんが多い人数だとトラブルが多いため。
- 広々とした教室の方が授業に集中できると思います。
- 他と比較する為。
- 小学校より増加し、たくさんの人と知り合う機会を増やす。
- 多様な考えに触れる機会、人間関係を広げるため。
- 現在の学校の教室数
- 1学級40人に縛られて学級をつくるべきではない。少人数でよいと思う。
- 体育祭でトーナメントができるし、余目は学区が4つだから。
- 学力の差がでる頃なので1クラス人数を先生の目を向けられる人数にしてほしい。
- 人数にもよると思います。
- 現、5クラスで（1クラス27-29人）ありがたく思いました。細やかな指導をしていただいている様子です。
- 1クラス30名程度と考えたら4～5クラスになると思う。
- 今のままでいいと思う。
- 先生たちも生徒一人ひとり対応することができると思うから。（1学級の人数が少ない方が）
- 少人数の方がいいから。クラスが多い方が互いにたかめやすいため。
- 1-4小が集まるから。
- 人数にもよる。
- 高校、大学、社会人と知らない人との関わりをどのように作っていくのか、第1歩として、小学校までとは違う環境に身をおかせたい。
- 30人以上だと教室も狭く子どもたちが窮屈そう。コロナ禍なのでソーシャルディスタンスを学校でも望ましい。
- 1クラス20～25人くらいだと学習面での集中できる環境やコミュニケーションを取るのに最適だと思う。
- 受検を見据えて、個々の指導が丁寧にいきわたるようにするため。
- 行事の際多い方が選択が増える。
- 現在のクラス数でちょうどよさそうだった。（広さも授業や活動的にも）
- きちぎちにならないように、1学級30人以下にしてほしい。
- 今の人数が妥当。
- 今5クラスで、ちょうど良いです。
- 教員の数が少なくて済むため。
- クラス対抗どうやったら勝てるか？考える事楽しいはず。
- 1学級の人数が多いと教育の質低下が懸念されるため。
- 高校進学等を考えると新しい環境になれることが必要になるため。
- クラス替えをし、幅広い交友関係を築くため。
- 体も大きくなり、1学級30名程度としても手狭に感じる。
- クラスにも個性があつてよいと思います。
- 今が丁度良いので。
- 学級数は知りませんが、その学級（1クラス）の人数だと思います。その1教室（1クラス）の広さ

と、その広さに合ったゆとりある人数で、その学年の学級数決めれば良いと思います。（しいて言えば、4小あるので、だいたい4学級か、ゆとりをもって4学級以上）

- コロナ禍の中、1人1人の間隔を保ちつつ、授業をしてもらいたい為。
- 1学級では先生の目がとどきにくい人数になる場合がある。
- 人数が多い方が良いから、クラス数が少ない方が先生の目がとどきやすいのでは？と。
- 人数が多いと学校での行事も（運動会等）楽しめる。
- 学級よりも、人数で学級を決めていると思うので、1学級の人数を減らしてほしい。
- 学級数というよりクラスの人数にこだわるべきではないでしょうか？お互いの個性を理解しあうことができ、先生の指導が行き渡るような人数になる学級数。
- 少人数制にして、学力の底上をして学校全体の学力向上をしてほしい。
- 毎年クラス替えが出来る程度的人数は必要。部活動を行うにも人数は必要。
- クラス替えなどで色々な生徒と関わってほしいから。
- 1学級の人数を少なくし、深い学習ができる環境であってほしい。人数が多くなると、学習で置いていかれる子供が増えると思う。
- 先生の仕事にゆとりをもたせるため、しっかり一人ひとりをみてもらいたいため授業参観がゆっくり見れない。
- 1クラス15人程度とし、教師の負担を減らした方が良い。
- 多くの教員との出会い、クラス替えの中で学ぶ人との接し方が子どもたちに重要だと思う。
- 少人数制にして、分からない所がある子に対してきちんと向き合っただけで教えられる様になって欲しいので(4)です。
- ①高校という大きな世界に入る前の準備として4学級以上が望ましい②大集団の中の1人として協調性を育むと共に、多くの級友との関わりによって成長できると思うから③学級数が少ないと教員の数も削減されるので、教育の充実度に不安を感じる。更に先生方一人一人の負担が重くなり、健康を害さないか心配である。
- 高校に行く前にクラス替えなどで、知らない人との接し方を学ぶ機会が必要。
- 多くないと様々な活性化しないから。運動会、文化祭、部活動など。
- 学校の合併により多くの人と学んでほしい。
- 小学校からのもち上がりより、中学校でまた新たな出会いがあった方が良く思う。
- 1クラス30名前後が望ましいと思う。
- 学級が多い方が、クラス内での役割やリーダー的な役割を経験する人が増えるから。運動、勉強、生活面で他クラスと競う中でクラスごとの協力の仕方を学ぶことができるから。
- クラス対抗の行事の時に必要。クラスの人数が多いと学力の低下に繋がる。
- 生徒に目がいき届かないと思うので。
- 切磋琢磨しあえる。
- クラス替えにより、多くの友人と接することができる。友人関係がうまくいかないケースへの対応ができる。
- 同級生が少ないとかわいそうだし、寂しいと思う。卒業後の人生にも何かしら色々な影響があると思われる。
- 多人数の環境も知ってほしい。
- 人間関係の固定化防止、序列化防止、多様な部活動の可能性のため。

問7-1：小学生の片道の通学時間は、どのくらいの時間までが許容範囲だと思いますか。（〇は1つ）

(1) 15分未満を選択した理由

- 安全面より、あまり長い通学時間は心配になる。
- 遠すぎると防犯上よくないと思った。
- なかなか帰ってこないとなると心配になるから。
- 夏冬を考えればこの位。
- 事故、事件にまきこまれる心配があるので①を選択した。
- 長ければ長いほど危険リスクが高くなる。
- 夏の暑さや冬の寒さを考慮又は安全性。
- 30分は歩かせすぎ。
- 徒歩通学を考えた場合、通学距離が長いと危険（事故、事件）リスクが高くなると思うため。
- 早く帰れば遊べる時間が増える。子供が少ない部落まで農道を一人で帰らせるのは危険。
- 距離があると不安だから。
- 遠いのはかわいそう。
- 事故等を考慮。
- それが普通だから。
- 特に冬場の危険性。重い荷物を背負って長い距離かわいそう。
- 通学時間が長ければ長いほど時間をとられるし、歩くのがかわいそう。長くても15分くらいが妥当
- 歩道がないところを30分以上も歩くのは危ない。変質者などの犯罪に巻き込まれないように距離は短い方が良い。
- 小学生の足では15分くらいが妥当だと思う。
- 夏・冬の気候を考えるとそれ以上は難しくなってきた。（特に夏）
- 荷物などの重さで大変そうだから。
- 歩きであれば15分以内。バスは時間かかるのは仕方ないが。
- 低学年はまだ小さい。6年生が面倒見るとしても大変なので、これくらいがBestかと。
- 小学校1年生で、あの荷物を持ち帰ったりするのは大変だ。
- 冬の雪道、夏の日差しが年々ひどくなっているため。
- 通学方法にもよる。徒歩ならいい。
- 今の時代は天候が体に影響すると思われ、長すぎるのは辛いと思う。
- 年々気温上昇が激しく、アスファルトの上を歩く事に不安を感じる。一番暑い14時～15時頃に帰る事を考えると、より短い時間を望む。
- 荷物が重い。都会では15分が妥当。低学年のトイレ、体調不良等。
- 30分以上だと通学時間が長すぎる。
- 小学生は徒歩かバス、重いランドセルを背負って歩くのは負担と思います。
- 近年物騒なので。
- 大通りを歩くこと、通勤時間で車どおりも多い。親が仕事のため毎日付き添えないので、無事に登校できたか心配になる。
- 朝が早い、通学時間が長いと朝の時間が通学に奪われる。
- 冬の吹雪の日、夏の猛暑を思うとそのくらいが良いと思う。
- ランドセル以外は荷物が多かったりすることと悪天候時の登下校は大人でも大変だと思うから。
- 歩きで30分くらいかかる所もあり、距離が少しでも基準に達してないと歩きではかわいそうに思う。
- 徒歩なら。ランドセル+手荷物でそれ以上の時間歩くのは大変だと思う。
- 重いランドセルや荷物の多い月曜日、悪天候時の防着、暑さ寒さ…1年生がこれだけの圧で30分以上歩き続けるのは大変すぎます。通年通してバスを希望します。又は、歩道を改良して頂きたいで

す。交通量の多い通学路に見合わない縁石、せめてガードレールは必要かと思います。何か起こってからでは遅い判断になると思います。ご検討の程宜しくお願いします。

- 通学だけで疲れてしまうから。天候の良い日ばかりでなく多雨、雪、猛暑等も考えて。
- 夏、汗だけで帰って来る。通学路に人通りがない。車道にガードレールがない。
- 冬道が心配。
- 小学校低学年の体力等を考えて。
- 通学中の事故防止、悪天候に徒歩30分以上は危険。
- 真夏の熱中症の危険性や天気急変にも対応できる時間内。今は木陰も避難する頑丈な建物も何もない。
- 悪天候時に30分近くかけて歩くのは大変だし、行く気がなくなっている。
- 低学年は行き帰りが必要。
- 冬季のことを考えると全児童がバス通学が望ましい。
- 体力や安全面を考えると。
- 天気の悪い日、冬期間などを考えるから。
- 登下校で疲れをかんじ、帰宅後の学習や習い事に差し支えない程度が良い。
- あまり距離が長いとランドセルや荷物も重いので体力がつく半面疲労も大きと思うから。
- 小さい子、低学年の子が歩いていると大変そうだから。
- 重いランドセル、水筒、体育着、とにかく持ち物が多く重い。特に夏場は暑さもあり、学習前の体力の消耗が激しい。
- 夏場の熱中症予防や防犯対策を考えると(1)が望ましいため。
- 小学校から遠い部落は生徒数も少ないため。
- 低学年に30分歩かせるのは大変と思う。
- 重い荷物を背負って歩くという体への負担。(大人はやらないのに子供にやらせている)
- 低学年の子は遠いと大変だし心配だから。
- 通学時間が長いと疲れてしまう。
- 体力強化の面では30分未満でいいと思うが安全面を考えると15分未満。
- 小1になったばかりの子供の事を考えると。
- 安全・体力面
- 体力的に30分以上はきついと思う。
- 低学年のことを考えればこれくらいがちょうど良いと思う。
- 出来れば、遠い所からの通学はバスにして欲しい。色々心配です。
- 低学年の体力的にこのくらいかと。
- 睡眠時間、ゆとりある朝食時間の確保
- 地球温暖化で、夏は猛暑、冬は大雪など、昔と比べると通学するのに大変な状況であるから。
- あまり遠いと生徒も負担を感じると思うから。
- 生活が大きく変わるだけでも大変であるのに、登下校にそれほど負担をかけさせたくないです！！
- 安全性と健康面(気温上昇など)
- 低学年の体力を考えると。
- 朝も早く帰りも遅くなるなら15分未満が良い。
- 持ち物の重さ、暑さ、寒さ
- 通学時間が長いと事故や犯罪に巻き込まれるから。
- 夏場の徒歩通学20分以上でしたが熱中症の手前だった事があったので。
- 帰ってくるまで心配。

(2) 30分未満を選択した理由

- 毎日重いカバンを持って登校しているため。
- 小さい子供であれば疲れてしまう。
- 朝の準備に余裕の持てる時間。
- あまり長いと少し心配です。
- 遠すぎると不安なため。
- 長すぎるのは交通・防犯面+体力で危険度が高い。
- 低学年でも長いみちのりだと不安なことがあります。
- 30分以上だと遠いと思う。
- 徒歩の場合、30分以上は遠くて心配。
- 親、子供ともに負担が少なくなるのでどうしても車での通学になるので。
- 時間が長すぎると体力的に心配。また、事故や事件のきこまれるリスクが高まるため。
- 夏は暑く、熱中症の危険もある。大人の目も届きにくい。
- 大人でも通勤に30分以上はなかなかつらいので。
- 防犯、事故等のリスクを考慮するとこのくらいかなと思います。
- 時間も距離も長ければ注意散漫かつ事故リスクが上がるため。
- 30分以上だと学校に行くだけで疲れるから。
- あまり長いと子供の体力も心配になるし事故にあうか心配になる。
- 朝からあまり長い距離を歩くと特に低学年は授業前に疲れてしまうと思った。
- 朝が早くなるから。
- 小学校（特に低学年）では体力的に30分程度が限度だと思います。
- 勉強時間や睡眠時間が少なくなる。
- あまり遠くても大変。
- 小学生低学年の体力的に。
- 異常な暑い気温となったり豪雨があったり堰が増水等、昔（昭和）より厳しい環境だと思う。体力づくりより安全を重視。気候だけでなく遠ければバス通を希望。冬以外も年中通してほしいです。少子化により帰り道1人はやめて欲しい。
- 安全面が心配だから。
- 通学時間が長いと色々心配になる。交通量の多いところも通るため。
- 行くまでに疲れてしまう。荷物も重いので体への負担も心配。
- 1-2kmが妥当と感ずるため。
- 1年生の体力での長距離特に夏冬は熱中症や吹雪時の通学が心配。
- 子どもの体力を考えて、特に低学年。
- 自身が小学生の時20分くらいで遠いと感じていたから。
- こども親の負担を考えると30分以内がありがたいです。
- 短すぎるのも体力がつかない。肥満予防等のため。
- 安全性のため。
- 通学時間が長いと学校生活に差し支えるから。
- 遊びながら帰るのに丁度よい。
- 1年生の体力を考えると。
- 30分以上重い荷物を持って歩くのはかわいそう。
- 例年夏は暑すぎ、冬は寒すぎるため。
- 危険な目にあわないように。
- 登校完了時間から逆算して1年生も歩くことを考慮して。

- 貴重な時間を通学に使うのはもったいない。
- 15分未満であれば登校班は必要ないと思う。
- 全国的にみて15分以上30分未満がいい。
- 自分も子供のとき30分くらい歩いたから。
- 時間距離が長いと色々心配なので。
- 最近是不審者なども増えている。
- 冬が大変！バスも出ないので。
- 重い荷物がたくさんあり、大変だと思う。
- 天候によっては、低学年だと酷である。（特に吹雪だと）
- 徒歩通学で体力がつくと思うが、天候（雷・雪・暑さ）で危険がある。また、長いと疲弊する。
- 通学時間が長いと、悪天候や暑いとき大変だから。
- 荷物の負担が多く低学年に負担が大きい。ケガなどの心配も減ります。
- 5、6年生ならもっとでも良いが、1年生のことを考えると。
- 冬道は吹雪いて歩くのが危険かなと思うので、30分未満が良いかと思いました。
- 夏場は高温になるし、荒天時はキケンだから。
- 学校から歩いて帰ると16：30近くに帰ってきて、それから宿題、スポ少となると子どもたちが休む時間があまりないと感じます。
- 今20分くらいかかっているため。
- あまり長いとトラブルのもとになる。（事故、事件に関わらず）
- 学年でも考えは変わるが、おおよそ2～2.5km以内かと。
- 重いランドセルや荷物、雨天など考えると30分以上は長いと思う。
- 低学年や冬道の登下校の安全を考えて。
- 通学時間が長ければ長いほど、不審者との遭遇や交通事故等のリスクが高くなるから。
- 冬道での最近のニュース等見ていけばわかります。毎年何人と何十人と亡くなっていますよね。いまだに毎年バス希望を出しているのに認められないのはおかしいです。
- 小学生は基本徒歩。近すぎると体力がつかず、遠すぎると毎日歩くのが大変。
- 低学年は長距離は大変。
- 冬や天気の良い日、低学年では体力がついていかないから。
- 安全面（熱中症、狭い道路による事故のリスク、冬場の危険等）を考えると。
- 小学校は遠い人は別の学区の方が近いと思うから。
- 持っていく荷物が多すぎるときは、特に大変だと思う。悪天候の時も。
- 通学だけで疲れてしまい、朝ごはんをしっかり食べさせても、お腹がすぐ減ってしまうと言うことがある。
- 高学年になればまだしも、低学年はあまりに遠すぎない方が安心。
- 注意力が付く、周りの危険を知ることができる。
- 子どもの体力的なことと、下校時の防犯面で不安なため。
- 体力的にそう思いました。
- 高学年なら問題ないが低学年には大変そうだから。（真夏真冬）
- 徒歩で30分まで、それ以上はバス等、習い事の時間もあるので、あまり長い時間では間に合わない。
- 子どもの体力的な問題から。（特に夏場や冬の登校）
- 30分以上歩いての登下校は心配です。
- 悪天候な日を考慮すると近いに越したことはないため。
- 帰宅後の過ごし方、学習や休める時間の確保するため。
- 往復で1時間を超えるのはいかなものかと考えた。

- 長くも短くもないと思うから。
- 1年生でも歩ける限界と思う。
- 夜遅くなったとき危ないから。
- 週末、月曜はどうしても荷物が多くとても大変そう。
- 天気、冬季などを考慮すると30分未満が丁度いいと思う。
- 主に荷物を持って歩くには低学年ならこのくらいで。
- 近い方が良い。
- 毎日通うとなると30分以上だと大変。
- 距離が長いと歩くのを嫌がる。
- 下校のことを考えると暗くなると心配。
- 低学年のうちには通学だけで疲れてしまい授業に支障をきたす気がする。
- 私が小学生のとき片道2km (2-30分) 歩いてたから。それ以上は厳しそう。
- それ以上だと疲れてしまいそう。毎日となると。
- 遠いければ遠い程心配になるから。
- あまり遠いと、登下校中何かある(危険度)可能性が増える為。
- 親となり感じたのは早いと保護者が大変だから。でも体づくりにはいいと思う。
- 熱中症の問題。距離が長いと、子供達だけの登校が心配なことがある為。
- 通勤時間と同じ時間帯になると危険性が上がるので、短時間が望ましい。
- 現在、重いランドセルを背負って40分以上歩いていく距離だと、登下校で疲れてしまっていると感じる為。
- (3) 以上は通学にとられる時間が長く遊びや自宅での過ごし方に影響がある。
- 夏場は熱中症がキケン。
- 友人とコミュニケーションをとりながら歩く、地域の観察ができる。
- 遠すぎる、バスなど検討してほしい。
- 楽しくあるける時間かなと。
- 荷物が多い。
- それ以上は負担が大きい。
- 体力作りの為と考えれば、30分未満なら許容範囲だと思います。
- 低学年は特に歩くのが大変。(特に夏期)
- 11月になると帰り道が暗くなる為。
- 体力の面からも通学路は2km以内が妥当と考えるため。
- 1人で帰宅する場合、心配だから。
- 公共交通機関の発展
- 遠いので30分以上はバスがよかった。事故なども心配になる。
- 30分超えると遠すぎる。
- 30分以上の道のりがあると1年生の子どもたちが歩いているのを見るとかわいそうになる。
- 長すぎる通学時間は不適切。特に低学年。
- 通学時間が長くなれば、色々と負担になるため。体力面や朝の起床時間、悪天候時の徒歩や自転車通学など。
- 数分で到着する子もいれば、何十分かけて歩いてくる子もいて差が大きい。
- 今、我が子は登校班で徒歩通学を苦痛に思っているから。
- 通学時間が30分以上になってしまうと通学だけで疲れてしまい勉強へのやる気もなくなりそう。荷物が多い日があるため。
- 移動時間は短いことに越したことはない。

- 登校するときは良いが日が暮れるのが早くなったときは危ない。
- 登校するだけで体力を使い切っては学習に集中できないため、この程度なら。
- 今住んでいるところは雪がすごいから。
- 体重の4分の1にもなる日もあるくらいの重い荷物を背負って毎日30分以上は大人でも体に負担だと思ふので。
- あまりにも遠いと入学したばかりの1年生はお漏らしすることがありいじめにつながる。
- 始業の時間前に30分以上歩かせると、夏場、冬場低学年はきついかと。
- 30分を超えると心配。
- 庄内町は風が強く天候により子供の気持ちも左右されるため。
- 通学だけでつかれてしまう。
- 通学にかかる時間が少なければ他の事に時間を使える為。
- 30分以上は朝から疲れ、帰り歩きたくなくなりそう。
- 学年にもよりますが、ランドセルの重さや荷物の多さもあり大変そうに見えます。
- ランドセル、荷物が重い。タブレット、水筒、運動着、本、子供には過酷です！（ランドセル、教科書の他に）
- 夏の暑さや冬の吹雪など安全面を考えて。
- 1年間を通して（2）であれば安全に通学できると思うから。（暑さ、雪等）
- 徒歩で冬道や夏の暑い日に30分以上歩くのは大変と思うから。
- 体力向上のため。
- 近年の猛暑で30分以上歩くのはかわいそう。
- 児童が少ないので通年バスはありがたいのですが、歩きも体験してほしい。どんなにめぐまれているか…感じてほしい。
- バス通学しか経験がないが、徒歩だとしたら30分くらいが小学生の歩ける範囲だと思う。
- 冬の通学が大変そうだから。
- 徒歩、自転車、バス全部30分以内
- 低学年の頃は何もない田んぼ道を歩くのが大変。
- 秋冬になると帰宅時に暗くなるから。
- 荷物が重い。（ランドセル、体操着、図書の本、水筒etc・・・）
- 心身へのストレス、安全面
- 低学年の通学や安全を考えると1kmくらいか？
- 低学年だと重い荷物を持って通うのが大変。（特に雨や雪の場合）
- 体力的、精神的に30分以上では厳しいと思うため。
- 夏の暑さ、冬の寒さ、昔とは全く違うので。
- 遠いと心配が増える。天気が悪いなどは特に。
- 徒歩で暑い中40分以上も歩くのは大変だと思う。
- 持ち物が多く30分以上は大変だと思う。
- 寒くてもあつくても耐えられそうだとおもうから。
- あまり歩く日が長いと夏の暑い日や吹雪の日が心配。
- 雨風の日に荷物も多いのに本当に大変そうだったから。
- 30分くらいがちょうどよいと思うから。（徒歩）
- 遠いと通学だけで疲れるし、危険だから。
- 登校班では班長が大変。遊びが始まってしまう。
- 時間よりも通学路の整備が必要。校舎だけでなくアクセスを考慮してほしい。
- 1年生と6年生では歩く速度も違うため時間は短いほど良いと思う。

- 熱中症等おきる危険が少ない、疲れず歩ける範囲で。
- スポ少などに通い、体を動かすことも大切だし睡眠時間を確保し、時間に少し余裕をもって自分で準備していくことも大事だから。
- 学習や習い事の時間に充てられる。
- 徒歩で30分以上かかるので秋時期はほぼ真っ暗で下校になる事もあるので心配だった。
- 長くなっても経験の一つと感じてもらいたい。
- 中学生ならまだわかるが、小学生の30分以上はそれだけで疲れる。
- 近年、温暖化。かばん、水筒重い荷物を持って長い時間歩く。過酷では。
- 悪天候の日もあるので30分くらいが限界では。
- 家から学校までの間に、ケガや事故が起きても心配なので、短い方が良いです。
- 距離が長すぎると事故や事件のリスクも高くなり、学校での学習にも差しつかえると思う。
- 現小学生の通学時間のため。（きょうだい小学生がいるため）
- 低学年に30分以上の徒歩は、大変です。
- 重いランドセルを背負って歩くのは大変だと思う。
- 徒歩であれば20分以内で、それ以上であればバス通学ではと思います。
- 徒歩通学の許容範囲内だと思うから。
- 1、2年生に長い通学は苦痛だと思う。
- 通学時間が長くなると、放課後などの子供の自由な時間が少なくなる。（冬期間は特に）
- あまり長いと悪天候の時すごく心配。
- 低年齢の子などは、いくら早く寝て、早く起きたとしても40分以上も歩けば体力もなくなり、途中で（学校で）眠くなったりするかもしれないので30分未満で、朝はゆっくり通学して欲しい。
- 睡眠時間が削られたり、朝食を抜く子（時間がなくて朝食を作れない保護者への配慮も含む）を減らすため。
- 歩く事が大事だが、朝が大変なため。
- あまり遠いと、人も少ないので心配。
- 使える時間に差が出るのは不公平感がある。
- 街灯が少ない。
- 徒歩の場合、この位までかなと。
- 天候や荷物の多さで、30分が限度ではないかと思います。
- 毎回でなくても、親の送迎等の負担もあるため。
- 小学生の低学年で30分以上バスに乗るのは大変ではないか。
- 30分以上かかっては通学だけで疲れてしまうと思った為。
- 大人の通勤時間として考えた時、これ以上は大変だと思った。
- 荷物を持ち、歩くのにちょうどよい。
- 朝起きて→ごはん→準備→通学時間を考えると妥当では。
- 歩く機会が減っている。30分位歩いて登校していたことを思うと許容範囲。
- 朝から、1時間もかけて学校に通うなど、ありえない。1時間目から疲れきって授業に集中できない。
- 2kmくらいなら徒歩30分で通学できる。
- あまり遠いと心配になる。雨なども。
- 30分以上は苦痛に感じると思う。私の小さい頃は、10分でも苦痛だった。
- すごく重いランドセルを背負いながら歩くの大変そうです。ランドセルすごく重いですよ。ランドセルの他に荷物を抱えて大人でも大変だと思います。
- 雨の日に30分以上歩くのは大変だと思う。
- 毎日、しかも往復と考えると片道30分位が限度かと。特に低学年の児童にとっては。
- 30分を超えると長いな。と感じる。

(3) 45分未満を選択した理由

- 歩きすぎず歩かなすぎないくらいだと思ったから。
- 子どもの体力的に徒歩なら妥当。
- 小さいうちにある程度の距離を歩くことで体力がつくから。
- 45分程度は歩けると思うから。(自分の頃が40分歩いていたので)
- 徒歩の場合、30分が限度と思います。送迎の場合この限りではありません。
- 子どもはどの長さでも順応できると思いますが、親としては安全性や体力の(低学年、中学年のうちは特に)部分から通学時間がかかりすぎるのも心配です。
- 往復1時間を超える場合、その時間を勉強等に充てた方が賢明だと思うため。
- 1時間だと少しかわいそう…。
- 交通量、熱中症などの危険性を考えたうえ。
- 通学時間の負荷。体力的問題。
- バス拘束時間は30～50分が限界だと思う。
- 体をあまり動かさなくなっている今、体力もつくと思うから。
- 冬季のバスは前提となりますが45分以内であれば、心身の成長のためにも許容範囲ではないか。
- 大人が歩く30分圏内がちょうど良いのでは。(小学生だと45分くらい)
- 低学年の体力的な面、トイレなど
- 自分がその程度歩いていたので。
- ランドセルや荷物が重いから。安全面や事故に合わないようにするため。
- 子どもが歩ける距離を考えた時間。
- たくさん歩いてほしい。
- わが子が45分くらいだった。夏が年々暑くなっているのでこのくらいが小1には限度かと。
- スクールバスを利用するなら片道45分も許容範囲だと思います。徒歩なら30分未満。
- 低学年時1時間かかり通学しました。帰り道トラブルも多く(切磋琢磨させていただきました)もう少し距離が短ければ、と感じました。
- 歩くことは、小学生大事。甘えてはいけません。体力なくなります。
- 今の世の中、危ない事だらけなので、子供の身の安全に関して不安だから。
- 30分位と思うが子供の足だし、45分くらいまでかかるかなあと。
- 今の通学時間がゆっくり歩いてこのくらいだから。
- スポ少運動を恒常的に行っていない児童も多いので、体力をつける意義がある(体力は集中力等の基礎)学校と家の距離を歩くことで気分の切り替えができる。
- 小学生でも昔は(自分は)それくらい歩かされてた。
- それだけ通学したから。
- 特に低学年だと、あまり通学時間が長いと授業前に疲れてしまうのでは…と思いました。
- 遠かったらそれでしょうがなく、時間は関係ないと思う。
- 今の気象から考えると、これが限界かと思う。

(4) 60分未満を選択した理由

- 自分子どもたちがそうだった
- 徒歩は2km程度、あとはスクールバスの時間の許容時間として

(5) 60分以上を選択した理由

- やはり人が集まった方が子供は楽しいから

問7-2：中学生の片道の通学時間は、どのくらいの時間までが許容範囲だと思いますか。（〇は1つ）

(1) 15分未満を選択した理由

- 体力がついているため。
- 夏の暑さや冬の寒さを考慮又は安全性。
- 30分は歩かせすぎ。
- 徒歩通学を考えた場合、通学距離が長いと危険（事故、事件）リスクが高くなると思うため。
- 1kmの範囲まで徒歩通にして4小以外は自転車通でよいと思う。
- それが普通だから。
- 通学時間が長ければ長いほど時間をとられるし、歩くのがかわいそう。
- 歩道がないところを30分以上も歩くのは危ない。変質者などの犯罪に巻き込まれないように距離は短い方がよい。
- 日が沈んでからの徒歩帰宅は危険なため。
- 自転車であれば15分未満、徒歩も15分程度が理想です。
- 自転車だと良いですが、徒歩で重い荷物を背負って部活動で疲れ、30分も歩くのは負担と思います。
- 朝が早い、通学時間が長いと朝の時間が通学に奪われる。
- 部活動後の道中、暗いと心配、雪道も。
- 徒歩または自転車なら。登校時は見守り隊が付きますが、強風や雨など台風でなくても天気が悪ければ見守り隊の家庭で車を出しています。また、同学年の子がいないため下校も一人で出来ず迎えに行ったり、上学年の遅い下校時間まで待って一緒に下校したりしています。家庭も学校も危ないからこのような対応を取っているのに、バス通学にはしてもらえないのでしょうか？集落は茗荷瀬です。今は冬期間のみバスですが、バスが始まる前から悪天候で連日車で登校した年もありました。通年バス通学にできないなら、せめてバスの運行開始を柔軟対応してもらえないのでしょうか？雨風の中、子どものランドセルや荷物と同等の負荷を抱えて学校まで歩くのは私はつらいと思います。
- 自転車であれば、この位であれば時間にも余裕があるし、朝の登校も危険ではないのでは。
- 通学だけで疲れてしまうから。天候の良い日ばかりでなく多雨、雪、猛暑等も考えて。
- 部活動で帰りがおそくなる事もあると考え、15分未満が妥当だと思います。
- 夏、汗だくで帰って来る。通学路に人通りがない。車道にガードレールがない。自転車になるが、雨は見えにくい。
- 冬道や不審者がいると不安、心配。
- 放課後の活動を充実させるため。
- バス
- 冬季のことを考えると全児童がバス通学が望ましい。
- 徒歩なら(1)、バスなら(2)。現在の子どもたちを見ていて徒歩30分は長すぎる。安全ではない。
- 部活動で帰宅時間が遅いのに、宿題が多く睡眠時間がけずられる。
- いろいろなリスクを考えるといい。
- 天気の悪い日、冬期間などを考えるから。冬期バス通学などあれば(2)になってもよいと思う。
- 時間ももったいない。冬期は歩くのは大変。毎日送り迎えになる。
- 夏、冬季間も考えると20分以上かかると体調が心配になるから。
- 部活動で帰りが遅くなったり夏場の熱中症対策のため。
- 重い荷物を背負って歩くという体への負担。（大人はやらないのに子供にやらせている）
- 現状がベスト。
- 通学時間が長いと疲れてしまう。
- 現中学生の通学時間のため。
- 睡眠時間、朝学習の確保。
- 安全性と健康面。（気温上昇など）

(2) 30分未満を選択した理由

- あまり長いと少し心配です。
- 睡眠時間、朝食の時間等を加味した場合の適切な通学時間を判断したため。
- 遠すぎると不安なため。
- 帰宅の事も考えると30分未満かなあ〜と。
- 第4学区はバス通学のため。
- 長すぎるのは交通・防犯面+体力で危険度が高い。
- 徒歩の場合、30分が限度と思います。送迎の場合この限りではありません。
- 体力的にも問題ないと思う。
- 30分以上だと遠いと思う。
- 親、子供ともに負担が少なくなるのでどうしても車での通学になるので。
- 大人でも通勤に30分以上はなかなかつらいので。
- 防犯、事故等のリスクを考慮するとこのくらいかなと思います。
- 時間も距離も長ければ注意散漫かつ事故リスクが上がるため。
- 可能な限り自分で登下校して欲しいあまり時間がかかると送迎頼りにしそうなので。
- あまり長いと子供の体力も心配になるし事故にあうか心配になる。
- 冬場のことを考えるとあまり遠くないほうが良い。
- 勉強や部活動でやるのがたくさんあると思うので少しでも時間がかからないほうが良いと思う。通学時間が長いとその分疲れる。
- 自転車であれば30分ぐらい。体力をつける。
- 勉強時間や睡眠時間が少なくなる。
- 中学生は自転車で通学するとして。
- 異常な暑い気温となったり豪雨があったり堰が増水等、昔（昭和）より厳しい環境だと思う。体力づくりより安全を重視。気候だけでなく遠ければバス通を希望。冬以外も年中通してほしいです。少子化により帰り道1人はやめて欲しい。
- 歩くのだけで低学年は疲れる。
- 交通量、熱中症などの危険性を考えたうえ。
- 部活動もあり、帰宅時間が遅くなることも予想され、安全であるかどうかわからない。
- 朝起きる時間等考えたときに余裕を持てると思う。
- あまり遠いと部活動で土日行くとときも大変だから。
- 安全性のため。
- 許容範囲だから。
- 夏に30分以上歩くと熱中症の危険がある。
- 人通りやヒトケの多さ少なさによって許容範囲が変わるかなと思います。
- 自分は通学で（自転車で30分）だった。そんなものだという自分のモノサシで選びました。それ以上だと、天候が悪い日だと心配になる。
- 部活で遅くなったりするのであまり遠いと心配だ。
- 体力はあるが、その分気持ち的にも30分以上は歩いて行くのが嫌になりそう。
- 通学方法にもよる。徒歩ならいい。
- 歩くとすれば30分以内が望ましいと思う。
- 小学生と同様（年々気温上昇が激しく、アスファルトの上を歩く事に不安を感じる。）。ただ、体力がついてくることと、部活動などで帰宅が夕方になることを考え、少し延ばしてみました。
- 通学に時間がかかりすぎると疲れてしまい、部活や学校での勉強活動に影響があると思う。（自分が中学生の頃、歩いて30分以上かかり、部活後帰宅が疲れてぐったりだったので。庄内町ではありません。）

- 時間も遅くなるので安全のため。
- 部活動を終えてからの帰宅になるため。
- 車通りが多いので、なるべく近い距離が良いなと考えました。
- 夏場は高温になるし、荒天時はキケンだから。
- 部活動で遅くなっての下校距離的に考えて。
- 冬道での最近のニュース等見ていけばわかります。毎年何人と何十人と亡くなっていますよね。いまだに毎年バス希望を出しているのに認められないのはおかしいです。
- 通学時間よりも、勉強や部活動に時間を使ってほしいので。
- 持っていく荷物が多すぎる時は、特に大変だと思う。悪天候の時も。加えて部活動後に帰宅すると遅い時間になると思われるので、安全面からも30分くらいが限度かと思う。
- 部活動も始まるので、行き帰りで時間がかかりすぎないようにと思います。
- 徒歩であれば45分程度の通学ありだと思うが、自転車での通学は30分未満が適切ではないか。交通事故も心配。
- 足腰を強くできる。忍耐力を付けることができる。
- 体力的にそう思いました。
- 徒歩で30分まで、それ以上はバス等、習い事の時間もあるので、あまり長い時間では間に合わない。
- 部活動で帰宅時間を考えるとあまり長くない方が良い。
- 30分以上歩いての登下校は心配です。
- 帰宅後の過ごし方、学習や休める時間の確保するため。
- 部活後の帰り、あまり時間がかかり帰りが心配になる。
- 自転車利用等も含めて考えれば、30分未満が妥当かと思う。
- 部活などがあれば帰宅も遅くなるため。
- 往復で1時間を超えるのはいかがなものかと考えた。
- 長くも短くもないと思うから。
- 30分以上はかわいそう。
- 夜遅くなったとき危ないから。
- 部活動で帰りが遅い場合、防犯面で30分未満が良いのかなと。
- 体験によりこのくらいが妥当かと。
- 近い方が通学以外に別のことが出来る。
- 持ち物が多く30分以上だと大変。
- 部活動もあり帰りが遅くなる。
- 子どもの減少、同学年がない状況が続く、冬は暗くなるのも早く一緒に下校する子もいないためバスにしてほしい。
- バス、自転車、車（送迎）でも30分以内。それ以上は子供も親も大変。
- 遠いければ遠い程心配になるから。
- あまり遠いと、登下校中何かある（危険度）可能性が増える為。
- 親となり感じたのは早いと保護者が大変だから。でも体づくりにはいいと思う。
- 通勤時間と同じ時間帯になると危険性が上がるので、短時間が望ましい。
- (3) 以上は通学にとられる時間が長く遊びや自宅での過ごし方に影響がある。
- 荒天時等の送迎が負担になる家族があると思う為。
- 遠すぎる、バスなど検討してほしい。
- それ以上は負担が大きい。
- 部活動のあと更に時間がかかるのは大変だと思う。
- 自転車通学を考慮して。
- 部活動などで帰宅時間がおそい時など心配だから。

- 遅い時間になったときの危険性。
- 通学時間が長くなれば、色々と負担になるため。体力面や朝の起床時間、悪天候時の徒歩や自転車通学など。
- 真夏の熱中症等を考えて。
- 部活など始まるためあまり遠い場合の帰りの心配。
- 自転車だとしても30分以上は風が強い日大変すぎる。大人でもつらい。
- 小学校よりは自分で考えることもできると思う。
- 自転車を使って30分くらいがちょうどよさそうだから。
- 移動時間は短いことに越したことはない。
- 部活動で帰宅が遅くなる日もあり安全面で心配でもあるため。
- 中学校は自転車通学や登校班もなく小学生より負担（時間的）は少ないと思い…。
- 帰宅時間が部活等で遅いので心配。
- 庄内町は風が強く天候により子供の気持ちも左右されるため。
- 部活動等を考えると通学時間は30分以内の方がよい。
- 通学にかかる時間が少なければ他の事に時間を使える為。
- 通学時間が長ければ、親の送迎もなくてはならない場合もあるし、通学だけでつかれたり、学習効率にも影響してくるから。
- 車で10分程度の距離で万が一の送迎も可能。
- 毎日重いカバンを背負って徒歩で通学するのは大変。
- 1年間を通して（2）であれば安全に通学できると思うから。（暑さ、雪等）
- 体力や安全面を考えて。
- 体力向上のため。
- 近年の猛暑で30分以上歩くのはかわいそう。
- 30分以上かかる子と数分で通える子では帰宅後の学習時間がだいぶ違ってきてしまう。
- 冬の通学が大変そうだから。
- 30分位なら徒歩なり、自転車なり自分で通学して欲しい。実際は車の送り迎えが多いようですが。
- 徒歩、自転車、バス全部30分以内
- 毎日のことなので通学時間がかかるのも大変。
- 自転車で大体5キロから8キロ位の距離だとあまり疲れないかなと思ったから。
- 心身へのストレス、安全面
- 現在、自分の子供も同様に通学していて支障がない為。本人は部活もあるため自転車通学を希望している。
- 登下校で疲れをかんじ、帰宅後の学習や習い事に差し支えない程度が良い。
- 中学生はさらに重い荷物を毎日持ち歩いて大変そうだから。冬場だけでもバス通学になると良いです。
- 部活などで遅くなると暗くなる場所に帰宅となってしまうので心配。なるべく早くついてほしい。
- 体力的、精神的に30分以上では厳しいと思うため。
- 帰宅時間が遅い日もあるだろうから安全面で。
- 寒くてもあつくても耐えられそうだとおもうから。
- あまり歩く日が長いと夏の暑い日や吹雪の日が心配。
- 部活もあり冬季間は暗くなるため。
- 部活動終了後の帰宅時間を考えると30分未満が適切だと思う。
- 荷物も多いし急な天気の移り変わりもあるから。
- 小学生よりは体も大きくなり体力もあると思うため少し長めの通学時間でも大丈夫かなと思います。

- 遠いと通学だけで疲れるし、危険だから。
- 自転車なら30分未満ならいいかなあと思う。
- 特にない。
- スポ少などに通い体を動かすことも大切だし睡眠時間を確保し、時間に少し余裕をもって自分で準備していくことも大事だから。
- 学習や習い事の時間に充てられる。
- 30分くらいであれば歩けると思う。
- 長くなっても経験の一つと感じてもらいたい。
- 勉強、部活で遅くなるので。
- 悪天候の日もあるので30分くらいが限界では。
- 距離が長すぎると事故や事件のリスクも高くなり、学校での学習にも差しつかえると思う。
- 自転車通学として朝晩の出着、帰宅時間を考えると30分未満と思います。それ以上であればバス通学と考えます。
- 徒歩通学の許容範囲内だと思うから。
- バス通学など冬はさらに長い時間を要するので。
- 30分以上は中学生ではかかり過ぎ。
- 学習時間の確保ができなくなる。
- 45分未満は遠すぎる。天候もあるので。
- これ以上だと朝も早くなる為、大変（親）含め。
- 部活動後の帰宅時間が遅くなり心配。
- 通学に時間が掛かるとなんだかんだあわただしくなるので、1日のスタートをおちついてやるためにも、ゆっくり通学して欲しいので、30分未満が妥当だと思う。
- 荷物が多いので大変だから。
- あまり遠いと、人も少ないので心配。
- あまり遠いと生徒も負担を感じると思うから。
- 部活終了後、遅い時間の下校はとても心配です。
- 使える時間に差が出るのは不公平感がある。
- 街灯が少ない。
- 中3の徒歩での平均スピードでこの位がいいと思う。
- 中学生は、部活に学習にと忙しく、通学時間が長いと、時間をムダにしています。
- 毎回でなくても、親の送迎等の負担もあるため。
- 学習や部活動への負担（体力的）にならない程度の時間内だと思います。
- 30分以上かかっては通学だけで疲れてしまうと思った為。
- 有効に使える時間が減るから。
- 大人の通勤時間として考えた時、これ以上は大変だと思った。
- まわりに家が少ないので心配のため。
- 朝起きて→ごはん→準備→通学時間を考えると妥当では。
- 持ち物の重さ、暑さ、寒さ。
- 歩く機会が減っている。30分位歩いて登校していたことを思うと許容範囲。
- 冬季以外は、いつも車でおくっている。ただでさえ、クラブ活動、課題などで、毎日ヘトヘトに疲れているのに、朝から自転車で行けなんて、かわいそうと言えない。
- 2kmくらいなら徒歩30分で通学できる。
- あまり遠いと心配になる。雨なども。
- 30分以上だとトイレの問題が出てくると思ったから。
- 30分以上自転車で通学するのは大変だと思う。

- 通学時間が長いと事故や犯罪に巻き込まれるから。
- 自転車通学になり、自分で考えて時間を守る様にしているので、徒歩と違い熱中症の心配もなく、冬はバスなので。
- 大人でも30分以上の通勤は大変でしょう。
- 帰ってくるまで心配。

(3) 45分未満を選択した理由

- 友達と歩く時間大事。バス、車利用好きではありません。体力弱ります。
- 通学以外で時間を大切に使うってほしいです。(2)に○をつけたいですが体力面を考えて(3)でも大丈夫かなと思います。
- 今の世の中、危ない事だらけなので、子供の身の安全に関して不安だから。
- 学区によっては、通学時間(徒歩、自転車)がまちまち。
- 朝の時間を考えるとこの辺が良いかと思いました。
- スポ少運動を恒常的に行っていない児童も多いので、体力をつける意義がある(体力は集中力等の基礎)学校と家の距離を歩くことで気分の切り替えができる。
- 体力も小学校よりあるため。
- 遠かったらそれでしょうがなく、時間は関係ないと思う。
- 今の気象からかんがえると、これが限界かと思う。

(4) 60分未満を選択した理由

- 基礎体力はあるので60分程度であれば問題ないと思う。
- バス通学だと他の地域にも寄るのでこのぐらいかかる。
- 1時間を超えると負担だと思う。
- 通学時間10分と60分の子供では学習時間を含む生活時間に大きな差が出る。
- 中学生になれば体力も付くからこのぐらいかなと思う。(冬は別で)
- 町内1つの中学校が妥当だと思います。スクールバスを広範囲に走らせ、可能ならもう少し立川よりに学校を移動できればより理想的だと思います。
- 庄内町の特性として高校進学時には多くの生徒が片道60分程度の通学を想定していると思うと、中学時代から慣らしておくことも良いと思う。
- 徒歩は2km程度、あとはスクールバスの時間の許容時間として。

(5) 60分以上を選択した理由

- 雨でも雪でも歩いて通学している子もいるので、バスでするので何時間かかってもいいと思う。
- 人がいないと友達もできないから。楽しくなる為。

学校適正規模適正配置アンケート【教員対象】

問5-1：小学校の1学年あたりの学級数は、何学級が望ましいと思いますか。（〇は1つ）

（1）1学級を選択した理由

- 同年齢児童の減少とともに異年齢交流による価値の共有が社会性の向上に最も効果的である。多様性の認知が必要。
- 子どもの数が減っているため。

（2）2学級を選択した理由

- 他学級との交流やクラス替えなどにより、友達関係作りに広がりが見られるようになるため。
- 切磋琢磨には複数あるとよいが、多すぎると子どもが見えにくくなる。
- 多種多様な人間関係づくりができる。
- 行事等を計画準備する上で複数学級の方がスムーズに行える
- クラス替えがあるため、人間関係が固定しにくく、教員も相談し合える環境となるため。
- 1学級だと多人数になり、教室の広さが十分に確保できない。
- 広い人間関係の中で切磋琢磨できるから。
- 1学級あたりの人数が多すぎる。
- 同学年の教員同士相談、仕事上の協力ができるし、子どもにとってもクラス替えがあり子どもの特性を考えてクラスを決められる。
- 対人関係の面で配慮しなければならない児童が増えているから。
- クラス替えを行うことができ、人間関係が固定化しにくい。
- 多すぎず少なすぎずな数と思うから。
- 同学年同士、担任の先生が相談し合い、担当を分け合えるため（負担の軽減）。子どももクラス替えにより対人問題に対応できる。
- 人間関係の固定化解消のために、少なくとも2学級はほしい。
- 特別な支援を要する児童が多いため出来るだけ少人数での学習を望む。
- クラス替えができるのが大きなメリット。
- 少人数学級が望ましいと考えたから。
- クラス替えをしながらいろいろな人と関わることが出来る。授業について研修しやすい。校務分掌の分担ができる。
- 切磋琢磨、刺激しやすい環境。人間関係の固定化をさげたい。
- 分担できる。
- 多いとまとめるのが大変だから。
- 1クラスだと狭い人間関係で6年間過ごさなければならない。
- 1学級だと児童人数が多すぎることもあるので△（20人位がよい）、2学級だと学年の仕事を分担できる。3学級は足並みをそろえる難しさあり。編成が大変そう。
- 1学級ではクラス替えがないので。
- 人間関係が固定せず弱い立場の子どもはかくれる場所をつくれるから。
- 子どもたちにとってクラス替えにより環境の変化が生まれ新しい友達関係を作ることができる。担任団で仕事を分担できる。
- 単学級では経験の少ない教員は全てを1人で背負わなければならない負担も不安も大きいと思う。
- 人間関係の固定化を避け、幅広いかわりが持てるようにする。多すぎると個に応じた対応が難しくなる。
- 担任2～3人＋主任という小グループが良い。
- 国から12学級以上18学級以下と標準が示されているから。

- 2学級以上でクラス替えができる環境がいいと思う。クラス替えで新たな人間関係の構築や関係性の序列等がリセットされるため。
- 人間関係の調整や児童の成長につながる部分があると思うから。
- 相談の上学年経営ができる。（一人の考えで進めない）
- クラス替えでの人間関係のリセットも必要だと思うから。
- 1学級以上がよい。相談し合いながら学級運営できるから。
- 30人以下であればよい。
- クラス替えができる。
- 複数学級あるとよい。今の人数では2学級と思う。

（3）3学級を選択した理由

- クラス替えが、ある程度のパターンで可能であり、多くの人間関係をつくれるため。学年主任を中心に若手教諭も伸びやすいのではないかな。
- 学習において習熟度別にしたり、クラス編成を工夫したりできるから。
- クラス替えにより意図的に人間関係や学級の様々なバランスを調整できる。
- 20人前後だと教員の目が届きやすいため。30人を1人で見るとは大変です。
- 組替えがあることでより多くの友だちとのかかわりができる。
- 多様な友達とクラス替えで人間関係を作れる。4学級以上は学年の教員の話し合いが大変になる。
- クラス替えで人間関係をリセットできる。
- 人間関係がうまくいかなかった時にクラス替えがあるとリセットしやすい。
- 2だと必ず競技で勝負がつくが3だと差が出にくい可能性が高い。
- 行事等の盛り上がりや人間関係を考慮したクラス編成には3クラス以上必要と考えたから。

（4）4学級以上を選択した理由

- 連携しやすいから。

問5-2：中学校の1学年あたりの学級数は、何学級が望ましいと思いますか。（〇は1つ）

（2）2学級を選択した理由

- 多種多様な人間関係づくりができる。
- 1学級だと児童人数が多すぎることもあるので△（20人位がよい）、2学級だと学年の仕事を分担できる。3学級は足並みをそろえる難しさあり。編成が大変そう。
- 2学級以上でクラス替えができる環境がいいと思う。クラス替えで新たな人間関係の構築や関係性の序列等がリセットされるため。
- 人間関係の調整や児童の成長につながる部分があると思うから。閉鎖的な人間関係を防ぐことができると思うから。
- 1学級以上がよい。相談し合いながら学級運営できるから。

（3）3学級を選択した理由

- 他学級との交流等
- クラス替えが、ある程度のパターンで可能であり、多くの人間関係をつくれるため。学年主任を中心に若手教諭も伸びやすいのではないかな。
- 自分自身が中学生の時にこの学級数でちょうど良かったから。
- 小学校と同じ理由（子どもたちにとってクラス替えにより環境の変化が生まれ新しい友達関係を作ることができる。担任団で仕事を分担できる。）。中学校ではさらに視野が広がると思うので3学級くらいの人数の中で学び合えると良いように感じる。
- 複数の学級を合わせた「学年」を動かす、学年で取り組むという経験が3年生で「学校を動かす」際に活かせると思う。
- 少ない教員一人あたりの校務、授業等の負担が大きい。
- 学び合いや人間関係などを考えたときに多すぎず少なすぎずで良いと思う。
- 2だと必ず競技で勝負がつくが3だと差が出にくい可能性が高い。
- 40人学級ではなく35人学級を望む。クラス替えもなく1学級のまま卒業するより、クラス替えをして新しい人間関係を築きながら切磋琢磨しながら成長できる。
- 運動会や合唱はクラス単位で団結させ競わせたいから。
- 3～4クラスが足並みをそろえて学年経営を行う上で上限。様々抱えている生徒が多く、学級編成を行う上である程度数が必要。

（4）4学級以上を選択した理由

- 連携しやすいから。
- 学力向上のためには多クラス編成はさけては通れない。
- 様々な友達と関わってコミュニケーション力も高めて欲しい。
- クラス替えができるのが大きなメリット
- 少人数学級が望ましいから。
- 教科担任の確保、部活動の選択肢が広がるため。
- 国から12学級以上18学級以下と標準が示されているから。
- 競い。学校行事の充実。
- 30人以下であればよい。
- クラス替えなどによる人間関係の不適応を起こしにくくするため。少ないと逃げ場がなくなる。

問6-1：小学生の片道の通学時間は、どのくらいの時間までが許容範囲だと思いますか。（〇は1つ）

（1）15分未満を選択した理由

- 徒歩通学が15分以上になると負担が大きくなるように思われるため。
- 生徒・児童数の関係で必ずしも集団生活ができるとは限らないため、長時間少数で歩くのは危険があると思うから。
- 安全上そう思いました。

（2）30分未満を選択した理由

- 登校時間の要望が学校に来ていることが多い。（バス通学にしてほしい等）
- 近年の子どもの体力的な問題と保護者の許容範囲の低下
- 夏など熱中症のキケンがある。
- 立川地区の現状としては「30分未満」は理想であり何とかしたいと考えるが、とても厳しい。
- 徒歩で考えました。往復1時間以内にしたいです。冬季の日没を考えるとPM3:00には下校させたいです。スクールバスでも30分位かと・・・。
- 片道2kmまでが小学生が歩いて行ける距離だと思います。
- 体力、安全上のため。
- 今後スクールバス通学が通常形態になるとすると圏内は30分が妥当か。
- 下学年が安全に気を付け集中して下校できる時間
- 通学時間が長くなればなるほど、安全面上リスクが高まるから。徒歩通なら2kmまでかと考える。
- 授業前にすでに疲れています。
- 荷物の負担、下校時の安全
- 徒歩通学が出来る範囲
- 登下校でつかれてしまう児童もいるから。安全上の問題で。
- 差は出るが「歩く」ことをいやがらない心身の強さも必要。スクールバスは学校まで1kmのところまで乗降させる。
- 長時間の登校により始業前から疲れるのはその後の指導も大変。
- 児童生徒の負担を考慮して。
- 15分は近隣すぎる。30分を超えるのは冬季が厳しい。
- 生活リズムの時間など差が出ないように。
- それ以上は1日の生活に占める通学時間が長すぎると思うから。
- 徒歩の場合通学時間が長いと特に低学年の児童は大変だと思うので。
- 小学生の集団徒歩登校から考えると1km～2kmが許容範囲と考える。
- なるべくなら徒歩で体力を付けさせたい。
- イメージです。40分になると長いような。
- 登下校での安全、指導を考えると30分程度までかなと思ったから。
- あまり長いと安全面で心配。熱中症なども。
- あまり長い通学時間は子どもにとって負担だから（特に低学年）。30分でも長いと思うが、20分程度は仕方ないと思う。
- 夏は熱中症、冬は暴風雪など天候が昔と大きく異なるから。

（3）45分未満を選択した理由

- 朝は登校班があるが帰りは低学年だけで帰るので。また、あまり短いと脚力が弱る。45分位までが妥当。
- 最長で徒歩で3kmくらいと考えました。

- 1時間だと長すぎるが45分ほどなら歩くことが出来るため。
- 下校の際、低、高学年分かれての下校もあり、少ない人数で長時間歩かせるのは心配。

問6-2：中学生の片道の通学時間は、どのくらいの時間までが許容範囲だと思いますか。（〇は1つ）

（1）15分未満を選択した理由

- 自転車通学も含めて安全上その方が良いと思います。

（2）30分未満を選択した理由

- 通学が30分を超えると負担が大きくなるように思われるため。
- 立川地区の現状としては「30分未満」は理想であり何とかしたいと考えるが、とても厳しい。
- 生活上の時間の有効活用のため。
- 荷物の負担、下校時の安全
- 時間の有効活用のため。
- 登下校でつかれてしまう児童もいるから。安全上の問題で。
- 徒歩、自転車ともに30分が目安。
- 児童生徒の負担を考慮して。
- 15分は近隣すぎる。30分を超えるのは冬季が厳しい。
- 生活リズムの時間など差が出ないように。
- それ以上は1日の生活に占める通学時間が長すぎると思うから。
- 部・クラブ活動の後、暗い中下校することもあり、あまり長いと危険だと思うから。
- 下校時刻が18時とすると通学時間（往復の）が長ければ長いほど帰宅後の家庭学習や生活リズムを考えると、身体的にも生活習慣的にも家庭的にも不健康な生活になりそうである。
- 学習、部活、生徒会活動、自宅後の自分の時間を確保するには、30分未満でありたい。
- なるべくなら徒歩で体力を付けさせたい。
- 登下校での安全、指導を考えると30分程度までかなと思ったから。
- あまり長いと安全面で心配。熱中症なども。
- 夏は熱中症、冬は暴風雪など天候が昔と大きく異なるから。

（3）45分未満を選択した理由

- 徒歩で考えました。往復1時間以内をしたいです。冬季の日没を考えるとPM3:00には下校させたいです。スクールバスでも30分位かと・・・。
- 中となると学区編成は広がる。スクールバスは当然のこととして45分以内か。
- 最長で徒歩で3kmくらいと考えました。
- 部活後、遅い時間の下校になると長距離は心配。
- 徒歩なら50分くらいまで許容できるが交通機関であれば20分程度か。

（4）60分未満を選択した理由

- スクールバスを利用しても60分以上スクールバスに乗っているのは長いと思うので。